

取扱注意

2025 年度 JANPU-CBT 実証事業 実施要項



一般社団法人
日本看護系大学協議会
JANPU: Japan Association of Nursing Programs in Universities

実証校:XXXX 大学 XX 学部 XX 学科
JANPU 会員コード:XXXX

2025 年 12 月 16 日

一般社団法人日本看護系大学協議会
JANPU 看護実践能力評価基準検討委員会

2025 年度 JANPU-CBT 実証事業 実施要項 目次

1.試験実施の概要.....	- 1 -
1.1 試験実施期間.....	- 1 -
1.2 対象学生.....	- 1 -
1.3 管理・実施体制.....	- 1 -
1.4 不正行為等事案について.....	- 1 -
1.5 出題形式と出題問題.....	- 2 -
1.6 2025 年度 JANPU-CBT に関する費用.....	- 2 -
1.7 2025 年度 JANPU-CBT 受験者人数の提出・アカウント発行・学生 ID.....	- 3 -
1.8 試験成績の返却.....	- 5 -
1.9 2025 年度 JANPU-CBT 結果.....	- 6 -
1.10 2025 年度 JANPU-CBT 実施に関する連絡先一覧.....	- 7 -
2.注意事項.....	- 7 -
2.1 遵守事項.....	- 7 -
2.2 問題漏洩.....	- 8 -
2.3 2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意.....	- 9 -
2.4 試験実施に係る注意事項・不正行為.....	- 10 -
3.試験実施の流れ.....	- 23 -
3.1 試験実施前準備.....	- 23 -
3.2 試験当日.....	- 28 -
3.3 2025 年度 JANPU-CBT 実施アナウンス要領(参考)と当日の流れ.....	- 31 -
4.2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる提出物・送付物とトラブル等の事例対応と連絡/報告先.....	- 44 -
4.1 2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる各実証校の提出物・実施.....	- 44 -
4.2 2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる各実証校への配布物.....	- 44 -
4.3 トラブルについてのよくあるご質問等.....	- 45 -
4.4 トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧(早見表).....	- 47 -
5.2025 年度 JANPU-CBT 管理運用ルール.....	- 51 -
5.1 運用管理規則.....	- 51 -
5.2 2025 年度 JANPU-CBT 参加条件.....	- 52 -
2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書(学生以外の関係者用).....	- 54 -
2025年度 JANPU-CBT 実証事業 実証校決定後の運用スケジュール例.....	- 55 -
2025 年度 JANPU-CBT 実証事業 参加協力のお願ひ(参考例).....	- 56 -

○本実施要項のご利用にあたって

本実施要項は 2025 年度 JANPU-CBT 実証事業実施に係る基本的事項をまとめたものです。試験関係者は JANPU-CBT 実施前に熟読の上、実施に臨んでください。なお、本実施要項は、試験実施に関する内容のみを取り扱っており、感染対策や教育機関の試験実施体制は各教育機関の対応に準じてください。

1.試験実施の概要

1.1 試験実施期間

2025年度 JANPU-CBT は各会員校の各領域臨地実習前に行います。2025年度の試験実施日は下記4日であり、事前に参加申し込みの登録を行い、実証校として決定した試験実施日に行います。なお、2025年度 JANPU-CBT は追・再試験は行いません(忌引き、災害または交通機関の運転中止による通学不能の場合・学校保健安全法施行規則に定める伝染病に罹患した場合などの出席停止も含む)。

<1>2025年8月28日(木)

<2>2025年9月18日(木)

<3>2026年2月26日(木)

<4>2026年3月3日(火)

<5>2026年3月5日(木)

<6>2026年3月18日(水)

【注意】2025年度版 JANPU-CBT において JANPU が設置している実施会場はありません。すべて各実証校での実施となります。

1.2 対象学生

2025年度 JANPU-CBT の実証校として決定した JANPU 会員校の各領域臨地実習前の学生を対象とします。ただし、本実証事業の目的や、各実証校の多様な環境等を鑑み、学生の参加人数については、各実証校が設定し申請可能とします。また、実証事業の性質から、各領域臨地実習前以外の学年や、人数を限定した実証事業への申請も可能とします。

1.3 管理・実施体制

(1)2025年度 JANPU-CBT を管理実施するため下記管理者・実施者を置きます。

- 2025年度 JANPU-CBT 責任者【以下、CBT 責任者】:JANPU
- 2025年度 JANPU-CBT 実施本部【以下、CBT 実施本部】:JANPU 事務局・看護実践能力評価基準検討委員会
- 2025年度 JANPU-CBT 各実証校責任者【以下、CBT 各実証校責任者】:各実証校で決定
- 2025年度 JANPU-CBT 各実証校監督者【以下、CBT 各実証校監督者】:各実証校で決定
- 2025年度 JANPU-CBT システム管理者【以下、CBT システム管理者】:オンライン学習システム推進コンソーシアム(事務局:株式会社内田洋行教育総合研究所)。本システムの技術的事項を管理。

1.4 不正行為等事案について

(1)本試行版において、学生による問題漏洩および不正行為があった場合は、速やかに JANPU 実施本部に報告するとともに、当該実証校は、その時点で直ちに試験を当該実証校全体で中止してください。今後、全部または一部の利用制限を受ける可能性があります。また、当該学生への対応については、各大学の学則または履修規定により対処いただきます。(各校に一任します。)

1.5 出題形式と出題問題

(1)2025 年度 JANPU-CBT は 1-4 時限の問題と 5 時限のアンケート(計5時限)で構成されています。1時限目から 4 時限目まで順番に、合計で 230 設問が出題されます。なお、2026 年 2 月・3 月の実証から看護学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 6 年度改訂版)に対応した問題になります。

(2)各時限の出題形式と解答時間

- 1 時限(GE、PR、LL) 多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- 2時限(SO、QS、IP、RE)多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- 3 時限(CS、CM、IT) 多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- 4 時限(PS) 多選択肢択一問題 50 設問・解答時間40 分
- 5 時限:①JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行 ②アンケート

■看護学士課程を修了した看護師に求められる資質・能力

https://www.mext.go.jp/content/20250317_mxt_igaku-000040938_1.pdf#page=26

GE:対象を総合的・全人的に捉える基本的能力(Generalism)

PR:プロフェッショナリズム(Professionalism)

LL:生涯学習能力(Lifelong Learning)

SO:地域社会における健康支援(Healthcare in Society)

QS:ケアの質と安全の管理(Quality and Safety)

IP:多職種連携能力(Interprofessional Collaboration)

RE:科学的探究能力(Research)

CS:患者ケアのための臨床スキル(Clinical Skill)

CM:コミュニケーション能力(Communication)

IT:情報・科学技術を活かす能力(Utilization of Information Technology)

PS:専門知識に基づいた問題解決能力(Problem Solving)

【注意】

- ・各時限終了後、15 分以上の休憩時間を設けています。2 時限目終了後は昼休憩をはさみます。
- ・すべての問題は、1 ページに1問ずつ表示され、一度次の問題に進むと前の問題に戻れません。
- ・選択肢はすべてランダム設定となっています。ランダム設定とは、不正行為防止のため選択肢の順番がランダムになっていることであり、問題の順序には影響がないため、問題の順序性による受験者への不利益はありません。また問題は、動画・音声問題はありますが、画像・計算問題があります。
- ・5 時限目はアンケート専用で解答時間は最大 30 分です。

1.6 2025 年度 JANPU-CBT に関する費用

(1)2025 年度 JANPU-CBT は、サインイン・テスト結果が閲覧できる【実証用学習 e ポータル】と問題バンクである【MEXCBT テスト】の2つで構成されています。本システム利用に関する費用ならびに受験費用は発生しません。

(2)ただし、2025 年度 JANPU-CBT 実施に関わるインターネット接続ならびに試験会場ならびに試験実施体制は各実証校の負担となります。

1.7 2025 年度 JANPU-CBT 受験者人数の提出・アカウント発行・学生 ID

(1)【実証校人数報告および遵守事項への同意】の提出とアカウント発行

実証校として決定後、各実証校は CBT 実施本部が提示する【実証校人数報告および遵守事項への同意】に、最大予定人数を記載・提出します。CBT 実施本部は各実証校に必要な「実証用学習 e ポータル」のアカウント数を発行します。

(2)「実証用学習 e ポータル」のアカウント

アカウントとは「実証用学習 e ポータル」にサインインするための ID とパスワードです。アカウントは再発行・追加発行しませんので、受験予定最大数でご提出ください。CBT 各実証校責任者は発行されたアカウント数内で学生の割り付けを行ってください。

(3)学生 ID と JANPU 会員コード

2025 年度 JANPU-CBT の実施には、CBT 実施本部で発行される「実証用学習 e ポータル」のアカウントでサインインし、問題解答時には JANPU 会員コードと学生 ID の入力をもって受験が可能となります。学生 ID は各実証校で作成する必要があります。学生 ID は数字半角 3 桁で決定ください。学生 ID は JANPU では取り扱いませんので、アカウントや氏名などの紐づけが必要な場合は、各実証校でデータを管理してください。

CBT 各実証校責任者は学生に下記の 4 つの情報を周知してください。

- ①「実証用学習 e ポータル」のアカウント(サインイン ID とパスワード)
- ②JANPU 会員コード(4桁)
- ③学生 ID(3桁)


*JANPU-CBT 試験当日および動作確認時の対応

JANPU-CBT 試験当日はインターネットブラウザをすべて閉じる必要があるため、①～③の情報が記載された受験票等を作成し、学生に配布していただくことを推奨いたします(任意)。なお、サインインするための ID とパスワードを第三者に漏らすことは「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」で禁止されているとともに、JANPU-CBT 遵守事項違反に該当します。各教育機関の情報倫理ガイドラインに従うとともに厳重に管理してください。また、JANPU-CBT 実施時以外での利用は認めていませんので、受験票は、JANPU-CBT 実施日当日のみに配布・回収し、回収後はすぐに復元不可能な状態で破棄してください。情報の取り扱いに関しては、動作確認時ならびにテスト結果確認時も同様です。万が一、発行した受験票を紛失した場合、JANPU-CBT 実施本部に速やかにご連絡ください。

2025 年度 JANPU-CBT 実証事業 受験票(見本)	
JANPU-CBT 試験実施日時:2025 年 X 月 X 日 10 時 30 分試験開始	
学籍番号:XXXXXXXX	
氏名:XX XX	
「実証用学習 e ポータル」URL https://mexcbt2.manabi.l-gate.net/	JANPU-CBT 実施本部が発行し、 CBT 各実証校責任者が学生の割り付けを行う。
「実証用学習 e ポータル」のアカウント サインイン ID:XXXXXXXXXXXX パスワード:XXXXXXXX	
問題解答時には JANPU 会員コードと学生 ID JANPU 会員コード(4桁):XXXX 学生 ID(3桁):XXX	学生 ID は各実証校で作成する。 ※学生 ID は各個人で異なる ID を付与する。
※サインインするための ID とパスワードを第三者に漏らすことは「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」で禁止されているとともに、JANPU-CBT 遵守事項違反に該当します。取扱いに充分ご注意ください。	

(4)2025 年度 JANPU-CBT を受験しない学生が生じた場合の連絡は、【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を通じて後日報告いただきます。CBT 各実証校責任者は予定受験者数・受験者数・使用しなかった「実証用学習 e ポータル」アカウント数とその理由について集計してください。(当日の連絡は不要です)。

JANPU 実証本部から発行されるアカウント入力



JANUP 会員コードと各実証校で決定する学生 ID

1 時限目(GE,PR,LL)

JANPU会員コードを数字4桁で入力してください。
JANPU会員コード 必須

学生IDを数字3桁で入力してください。
学生ID 必須

2025年度 JANPU-CBTの守秘等に関する説明と同意

共用試験は、公平中立な立場から実施することが求められています。このため、JANPU においては、2025年度版 JANPU-CBT の準備、実施、運用に関して、参加大学及び関係委員が遵守すべき事項を定め、問題漏洩等の遵守事項違反が認められた場合には、当該大学及び関係委員の所属する大学等に、参加の可否を含めて厳しく取り扱うことが定められています。2025 年度 JANPU-CBT では、厳正さが要求され、試験問題は厳重に管理される必要があります。

学生の皆様においても、本試験の公平性を害することのないよう、試験問題の漏洩や盗利目的への加担など、試験の公平性が損なわれるような行為は固く禁止されています。これらの遵守事項違反が認められた場合は、当該学生の試験結果は取り消され、2025 年度 JANPU-CBT の利用制限が生じます。また、各大学の学則または履修規定により対応が決定します。

あなたは、これらの遵守事項を守って受験することに同意しますか。
同意する時は、下記のチェックボックスをクリックしてください。
同意した時のみ、試験を開始することができます。
なお、本 CBT 試験に戻るボタンはありません。一度次の問題に進むと前の問題に戻れませんので、ご注意ください。

同意する

教員の「開始」の合図があるまで、次の画面に進まず、この画面でお待ちください。

「開始」の合図があったら、下の ▶ ボタンを押してください。

1.8 試験成績の返却

(1)各学生は、試験実施終了後、「実証用学習 e ポータル」にサインインし、テストの「テスト結果を見る」から成績データを確認できます。各学生の成績データが必要な場合は、各学生の「実証用学習 e ポータル」より電子媒体(PDF やスクリーンショット)や印刷による紙媒体で保存してください。成績データは一括ダウンロードできません。なお、「実証用学習 e ポータル」に出力機能はないため、インターネットブラウザの印刷・PDF などの保存機能や、各 ICT 媒体の保存機能を活用してください。保存方法・保存先・保管方法は各実証校で学生に指示してください。

【成績転記用フォーマットの利用】

5 時限目以降に「成績転記用フォーマット」を学生に配布し、結果を記載していただいても問題ございません。ただし、1 時限目～4 時限目までは筆記用具が持ち込み不可となっているため、必ず 5 時限目開始時に配布するよう注意してください(次項に参考としてフォーマットを掲載しております)。

なお、各学生の成績データについて、JANPU はメール・電話・口頭での連絡はできません。

また、2025 年度 JANPU-CBT で活用した「実証用学習 e ポータル」アカウントは、CBT 実施日の翌日 12 時より順次アカウントを削除していきます。成績データが必要な場合は、当日もしくは翌日午前中までに実施してください。

<成績データ(テスト結果)の確認方法>

The screenshot shows the JANPU e-learning portal interface. At the top, there is a login form with fields for 'ID' and 'パスワード' and a 'ログイン' button. Below the login form, the user is logged in as '児童生徒 001 さん' on '2022年9月30日 金曜日 16:10'. The main content area displays the test title '2時間目 (SO, QS, IP, RE)' and two buttons: 'テストを受ける' and 'テスト結果を見る'. The 'テスト結果を見る' button is highlighted with a red box. Below the buttons, the test title is repeated, and the score '33 / 60' is displayed in a box, also highlighted with a red box. There are also links for '採点完了' and '履歴を見る'.

1.9 2025 年度 JANPU-CBT 結果

(1)2025 年度 JANPU-CBT 結果ならびにアンケートの記述統計を行い、CBT の運用評価ならびに看護学教育全体の質保証・改善に資する活動を行うことのために JANPU 報告書にて公表します。ただし報告書では各実証校や各学生のデータは取り扱いません。

【2025 年度 JANPU-CBT 成績転記用フォーマット(見本)】

2025年度JANPU-CBT成績転記用フォーマット

学籍番号：

氏名：

時限	得点	満点
1時限目 (GE、PR、LL)		/60
2時限目 (SO、QS、IP、RE)		/60
3時限目 (CS、CM、IT)		/60
4時限目 (PS)		/50

1.10 2025 年度 JANPU-CBT 実施に関する連絡先一覧

➤ 2025 年度 JANPU-CBT に関する問い合わせ先【CBT 実施本部】

JANPU 看護実践能力評価基準検討委員会事務局

E-mail:cbt@janpu.or.jp

TEL:03-6206-9451

一般社団法人 日本看護系大学協議会 看護実践能力評価基準検討委員会 委員長 荒木暁子

*2025 年度 JANPU-CBT の問い合わせはメールでお願いします。

*2025 年度 JANPU-CBT の当日の問い合わせは電話またはメールで対応可能です。

当日対応時間8:30-16:30

➤ 2025 年度 JANPU-CBT のシステム管理者へのお問い合わせ先【CBT システム管理者】

MEXCBT コールセンター(受付時間 平日9時~17時)

E-mail:mexcbt-info@uchida.co.jp

TEL:03-5541-1301

文部科学省総合教育政策局教育 DX 推進室「MEXCBT テスト・実証用学習 e ポータル」

オンライン学習システム推進コンソーシアム(事務局:株式会社内田洋行 教育総合研究所)

【注意】

* (試験実施前準備)本番環境において MEXCBT テストの接続や操作の不明点は上記コールセンターに問い合わせてください。

* (試験実施前準備)各教育機関側のフィルタリング設定や端末設定等による接続不具合については、上記コンソーシアムでは解決できないため、設置者によるネットワーク設定の変更等が必要になります。

* 問い合わせ時は CBT 各実証校責任者からお願いします(学生からの問合せは未対応)。

* MEXCBT テストの問い合わせ情報・メンテナンス情報等に関しましては、下記運用支援サイトをご参照ください。

(2025 年度 JANPU-CBT で使用するのは、「実証用学習 e ポータル(サインイン時)」と「MEXCBT テスト(問題開始時)」になります。

1) 問い合わせ情報 <https://support2.mexcbt.mext.go.jp/contact/>

2) メンテナンス情報 <https://support2.mexcbt.mext.go.jp/maintenance/>

3) システムの操作方法(よくある質問)<https://support2.mexcbt.mext.go.jp/faq/system-sousa/>

2. 注意事項

2.1 遵守事項

(1)2025 年度 JANPU-CBT は一般社団法人日本看護系大学協議会によって運用され、各実証校が参加して実施する試験です。その実施に当たっては、信用を低下させたり、適正な運用を妨げたりすることのないよう、下記に提示する「遵守事項」をお守りください。

【遵守事項】

2025年度 JANPU-CBT の公正な準備、実施及び維持管理のために、各実証校には下記の遵守事項が定められています。(2025年5月9日)

2025年度 JANPU-CBT 実証事業

—各実証校の遵守事項—

—一般社団法人日本看護系大学協議会

「2025年度 JANPU-CBT 実証事業」の各実証校におかれては、試験の公正な準備と運用のために、以下の事項を遵守されますよう特段のご配慮をお願い申し上げます。

「一般社団法人日本看護系大学協議会」によって運用される2025年度 JANPU-CBT 実証事業は、各実証校が参加して実施する試験であり、また、原則として参加を希望する大学によって自主的に運営されるものであります。したがって、以下の項目のいずれかに該当すると「一般社団法人日本看護系大学協議会」が認めた大学については、2025年度 JANPU-CBT 実証事業への参加に関して慎重な検討を行うことといたします。

- 2025年度 JANPU-CBT 実証事業の信用を低下させるおそれのある大学
- 2025年度 JANPU-CBT 実証事業の適正な運用を妨げるおそれのある大学
- その他、「一般社団法人日本看護系大学協議会」が不相当であると認めた大学

なお、各実証校におかれましては、一般社団法人日本看護系大学協議会から「取扱注意」として配布した資料等について、各実証校内での管理を厳重にいただき、外部等への漏洩または紛失することのないよう十分なご配慮をお願い申し上げます。

2.2 問題漏洩

(1)問題漏洩等の遵守事項違反

MEXCBT テスト各時限の最初のページに以下の文章が表示されます。学生は遵守事項の同意をもって、受験することができます。

2025年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意

共用試験は、公平中立な立場から実施することが求められています。このため、JANPU においては、2025年度版 JANPU-CBT の準備、実施、運用に関して、参加大学及び関係委員が遵守すべき事項を定め、問題漏洩等の遵守事項違反が認められた場合には、当該大学及び関係委員の所属する大学等に、参加の可否を含めて厳しく取り扱うことが定められています。2025年度 JANPU-CBT では、厳正さが要求され、試験問題は厳重に管理される必要があります。

学生の皆様においても、本試験の公平性を害することのないよう、試験問題の漏洩や営利目的への加担など、試験の公平性が損なわれるような行為は固く禁止されています。これらの遵守事項違反が認められた場合は、当該学生の試験結果は取り消され、2025年度 JANPU-CBT の利用制限が生じます。また、各大学の学則または履修規定により対応が決定します。

あなたは、これらの遵守事項を守って受験することに同意しますか。

同意する時は、下記のチェックボックスをクリックしてください。

同意した時のみ、試験を開始することができます。

2.3 2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意

(1) 学生

CBT 各実証校責任者は、CBT 試験問題の守秘に関する説明を事前に十分に行ってください。学生は当日の各時限開始時に画面に提示される文章ならびに同意へのチェックボックスへの☑をもって同意とします。

(2) 各実証校

CBT 各実証校責任者は、各実証校として、遵守事項に同意することを、CBT 実施本部から提示される【実証校人数報告および遵守事項への同意】にてチェックしていただきます。チェックボックスへの☑をもって同意とします。

(3) 学生以外の関係者用

CBT 各実証校責任者は、CBT 試験問題の守秘に関する説明を事前に十分に行い、説明者を含め試験実施に関わる全ての教職員が、「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書(学生以外の関係者用)」に署名したことを確認してください。なお、「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」の参照を下記に示しますが、署名方法や保管方法に関しては各実証校で決定してください。(巻末に A4 サイズの同意書を掲載しております)。

2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書(学生以外の関係者用)

1. CBT 守秘等についての説明

本大学では、2025 年度 JANPU-CBT 実証事業に賛同し、「実証校の遵守事項」を厳守の上、CBT を実施します。従いまして、CBT の内容に関する漏洩、正解への誘導等の不正な行為、関係者以外の閲覧禁止の資料等の取り扱いについての格段のご注意をお願いします。

なお、CBT の内容につき、万が一漏洩などが起こった場合、責任は当事者等の個人に止まらず、各大学の責任が問われます。またその場合は、2025 年度 5 月 9 日付の「遵守事項」に準じ、本大学が共用試験に参加できなくなるなどの可能性があります。

説明者：

所属： _____

氏名： _____

2. 同意書

私は 2025 年度 JANPU-CBT の内容についての守秘等に関する説明を受け、上記内容に同意します。

日時： _____ 年 _____ 月 _____ 日

同意者

所属： _____

氏名： _____

2.4 試験実施に係る注意事項・不正行為

(1)各実証校は本試験実施要項を事前に熟読してください。学生と教職員に必要な内容を事前に通知し、周知徹底を図って下さい。

(2)下記①②③の場合は、いずれも JANPU 実施本部に連絡し、対応判断の指示を受けてください。

①やむを得ない事情で多数の学生が1時限目の開始前の集合時間に遅刻することが判明した場合

②地震・大雨・台風などの天災、実施場所での火災、停電により 2025 年度 JANPU-CBT 実施場所
実施できなくなった場合

なお、災害等により受験を途中で終了する場合の対応は、各校の判断に委ねます。ただし、途中終了とする場合には、途中終了を決定した時点と終了した時点の両方で本部に必ず報告してください。代替の日程の設定はございませんので、あらかじめご了承ください。

③遵守事項に抵触する不正行為が発覚した場合

ただし、③の遵守事項に抵触する不正行為が発覚した場合は、JANPU 実施本部に報告するとともに、当該実証校はその時点で直ちに試験を中止してください。不正行為があった場合は、教室に関係なく漏洩している可能性が高いため、複数教室の実施であっても、実証校全体で中止してください。

(3)遅刻した場合(寝坊した、試験時間を間違えた)、試験開始アナウンス前(10:20 前)の入室であれば受験を認めてください。全体の進行スケジュールを進めた後、当該学生に個別で「受験者説明・諸注意・分散してサインイン」「開始アナウンス」を行い、試験を開始してください。なお、アナウンスに要した時間は試験時間を延長せず、全体のスケジュールに沿って、当該学生の試験時間は短縮して下さい。遅刻者が受験者と情報交換しないように注意してください。なお、2 時限目以降の遅刻、健康等の理由により受験中に学生が CBT を継続できなかった場合は、原則 2 時限目以降その後すべての受験を認めません。

(4)CBT 各実証校責任者の役割

CBT 各実証校責任者は、2025 年度 JANPU-CBT の質、運営の公正性・公平性を担保し、さらなる向上を図るために、公正かつ適切に行われているかを確認し、試験全体を監督するとともに、試験が厳正かつ公正に実施されたかを最終的に確認します。試験の厳正かつ公正な実施と試験内容の漏洩等の不正行為がないよう学生に説明します。

(5)アカウントの管理

CBT 実施本部から配布されるアカウント(「実証用学習 e ポータル」にサインインするための ID とパスワード)は情報セキュリティのため、パスワード付 Zip ファイルにしてあります。各実証校は、保存先に留意し、厳重に管理してください。また、ID とパスワードは当該学生のみ周知してください。万が一、他学生のアカウントを知り得た場合、当該学生は自身アカウントと他学生アカウントで受験が可能となりますので、アカウント管理は厳重に行ってください。

(6)実施体制

① 試験関係者は、各実証校の教職員が対象となります。試験関係者(試験実施に関わる全ての教職員)に、遵守事項・守秘等に関する説明と同意に関して、事前説明・同意を得てください。

- ② 各実証校においては、2025 年度 JANPU-CBT 実施に係る体制として、CBT 各実証校責任者・CBT 各実証校監督者を配置してください。
- ③ 試験関係者は、本試験実施要項を事前に必ず熟読してください。
- ④ 遮蔽板の設置や距離を確保する等、周辺席の受験生の試験画面が見えない工夫をお願いします。
- ⑤ 試験開始が当初の予定時刻より 15 分以上遅れた場合、または遅れそうなのが判明した場合は CBT 各実証校責任者より 2025 年度 JANPU-CBT 実施本部に状況を連絡、判断・指示を受けて下さい。
- ⑥ 試験監督者は、CBT 端末画面を不必要にのぞき込む等の行為は厳に慎んでください。
- ⑦ 試験実施中の CBT 画面の撮影と記録は、実施本部からの指示があった場合を除いて禁止されています。
- ⑧ 2025 年度 JANPU-CBT 実施中に、ネットワークの遮断や ICT 媒体の不具合などの問題が学生個人に生じた場合は挙手させてください。ネットワークの遮断や ICT 媒体の不具合などの問題が学生個人で生じた場合は試験監督者が確認し、各実証校で問題解決を行ってください。実施教室全体での問題、各実証校全体での問題に関しては、CBT 各実証校責任者が CBT 実施本部に連絡し、判断・指示を受けてください。
- ⑨ 学生からの問題に対する質問に対しては、CBT 実施本部では受け付けません。その場で回答することせず、CBT 各実証校責任者から、後日【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を通じて CBT 実施本部に報告いただきます。基本的に”試験問題に関する”質問への回答はできないため、学生には「説明の通りです」または「その質問には答えられません」と回答してください。CBT 各実証校責任者は質問のあった問題・内容・件数について集計してください。
- ⑩ 試験を定時に終了した会場の学生と、試験が遅延した会場の学生、試験中の学生同士が試験会場外(トイレなど)で交流できないよう、教職員が同行するなど各実証校の入学試験等に準じた十分な対策を取ってください。
- ⑪ 各実証校の CBT 実証校責任者・監督者は試験実施中・中断中においても不正行為が生じないよう、十分に注意してください。

(7) 入退室および持ち込み物の確認

- ① 試験当日、学生本人であることを確認のうえ受験を認めてください。本人確認は、学生証など各実証校の定期試験などの実施基準に準じてください。
- ② 受験に必要な物品は室内に持ち込まないでください。または、かばんに入れていることを確認してください。特に「携帯電話」「スマートフォン」「教科書・参考書類」「時計・腕時計」「筆記用具」「電子機器(付属物を含む、ただし鍵は除く)」「通信機能に関わらずタッチペン」「飲食物(飴・ガムなど)」に注意してください。不正防止のため時計は通信機能の有無にかかわらず、机の上に置く時計、腕時計どちらも持込不可となります。
※5 時限目以降に成績を転記する場合のみ、筆記用具の持ち込みを許可します。
- ③ 机には 2025 年度 JANPU-CBT を実施するための ICT 媒体(PC またはタブレット)と学生証などの本人を確認するもの、サインイン ID・パスワード・学生 ID が記載された受験票など(大学側が準備したものに限り)以外の物品は置かせないでください。試験実施時間(残り時間)は各学生の ICT 媒体の右上に表示されますので(残り時間のカウント)、時間を確認するための時計は不要です。ただし、次の物品について試験開始前(各時限開始前)に使用の申し出があった場合は不正行為などに留意の上置かせてください。

・ティッシュペーパー ・ハンカチ ・マスク ・点眼薬 ・点鼻薬 ・その他必要な薬

ただし、メガネに関しては許可なく身に着けることが可能です(ウェアラブルデバイスのスマートグラスは除く)。モバイルバッテリーを持ち込む場合には、試験監督に必ず確認をとってください。

- ④ 座席の周囲に自分の所有物ではないものが置かれていないか確認させてください。試験開始後に試験に不必要なものが発見された場合、不正行為とみなされることがあります。
- ⑤ 次の物品について試験開始前(各時限開始前)に使用の申し出があった場合は不正行為等の防止に十分留意して使用させてください。
- ・ひざかけ ・肩かけ ・座布団

<持ち込み可・不可一覧>

持ち込み可能の物品	<p>・ティッシュペーパー ・ハンカチ ・マスク ・点眼薬 ・点鼻薬 ・その他必要な薬</p> <p>・ひざかけ ・肩かけ ・座布団</p> <p>・ID・パスワードが記載された受験票など(大学側が準備したものに限る)</p> <p>・メガネに関して許可なく身に着けることが可能(ウェアラブルデバイスのスマートグラスは除く)</p> <p>・モバイルバッテリー(持ち込む場合には、試験監督に必ず確認をとる)</p> <p>※上記物品については試験開始前(各時限開始前)に使用の申し出を行ってください。</p>
持ち込み不可の物品	<p>・携帯電話 ・スマートフォン ・教科書、参考書 ・通信機能に関わらず<u>タッチペン</u> ・飲食物(飴・ガムなど) ・電子機器(付属物を含む、ただし鍵は除く)</p> <p>・時計(不正行為防止のため、通信機能の有無にかかわらず、机の上に置く時計、腕時計どちらも持込不可)</p> <p>・筆記用具(5時限目以降、成績を転記する場合のみ、持ち込み可)</p> <p>※受験に必要なない物品は室内に持ち込まない、またはかばんに入れるようにしてください。</p>

(8) 試験開始について

- ① 「実証用学習 e ポータル」の URL を開く。

<https://mexcbt2.manabi.l-gate.net/>

右の QR コードからも、サインイン画面にアクセスすることができます。



- ② サインイン ID とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックしてください。「実証用学習 e ポータル」以外のすべてのアプリやフォルダ、他のインターネットブラウザ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。

★サインイン等サーバー認証処理を伴うネット接続はネットワークに負荷がかかるため、分散してサインインするよう指示してください(目安:1~2分)。



※他のタブを閉じる際は赤枠の「×」ボタンをクリックしてください。



- ③ 右の画面が表示されます。画面左の「MEXCBT テスト」をクリックしてください。



- ④ 配信されているテストグループ(いくつかのテストを含むまとまり)が表示されています。各時限のテストを選択するよう指示してください。

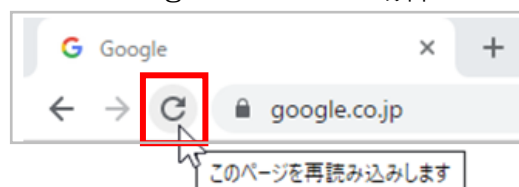


※テストグループは各時限開始近くの JANPU-CBT 実施本部が設定した時間にならないと表示されません。時間になってもテストグループが表示されない場合、インターネットブラウザ画面左上にある「更新」ボタンまたは「MEXCBT テスト」ボタンをクリックしてください。更新または MEXCBT テストをクリックしても表示されない場合、「実証用学習 e ポータル」からサインアウトし、サインインしなおしてください。

<Microsoft Edge の場合>



<Google Chrome の場合>



<MEXCBT テストをクリックする場合>

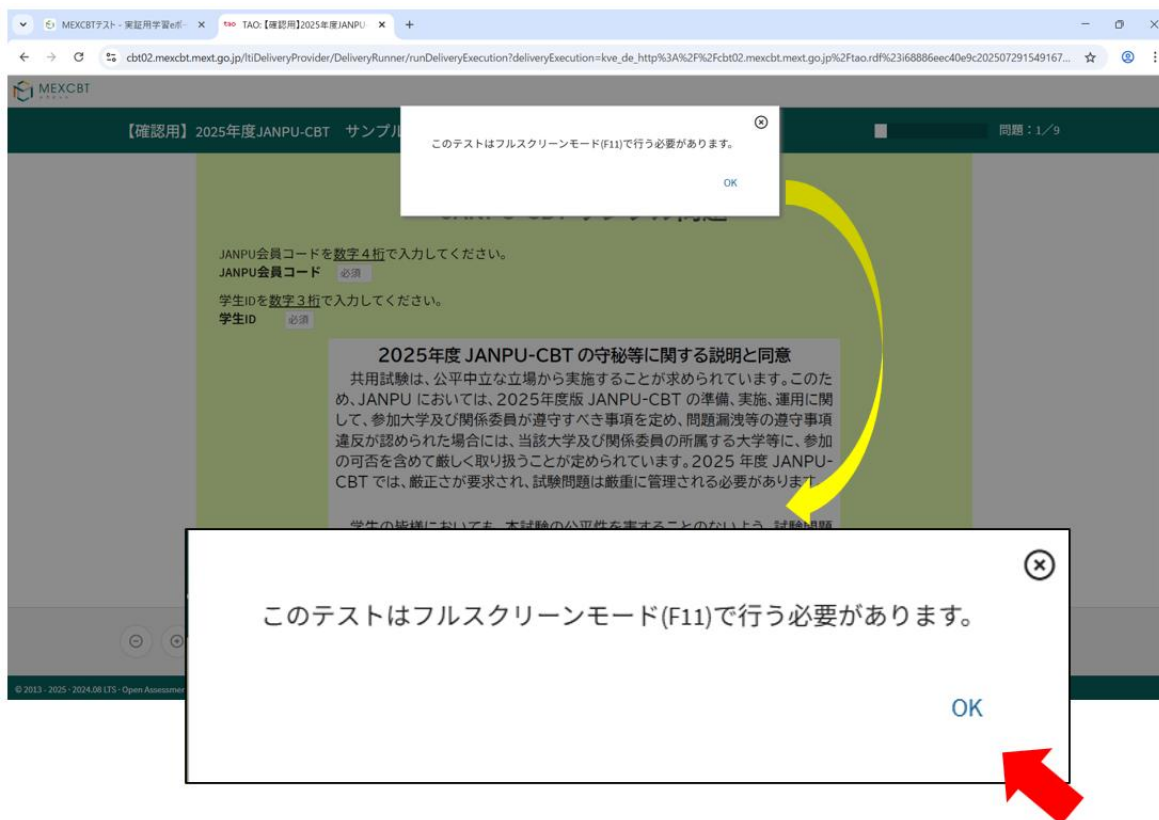


上記の方法を全て試してもテストグループが表示されない場合には、ICT 媒体の再起動または別の ICT 媒体にて「実証用学習 e ポータル」のサインインからやり直してください。

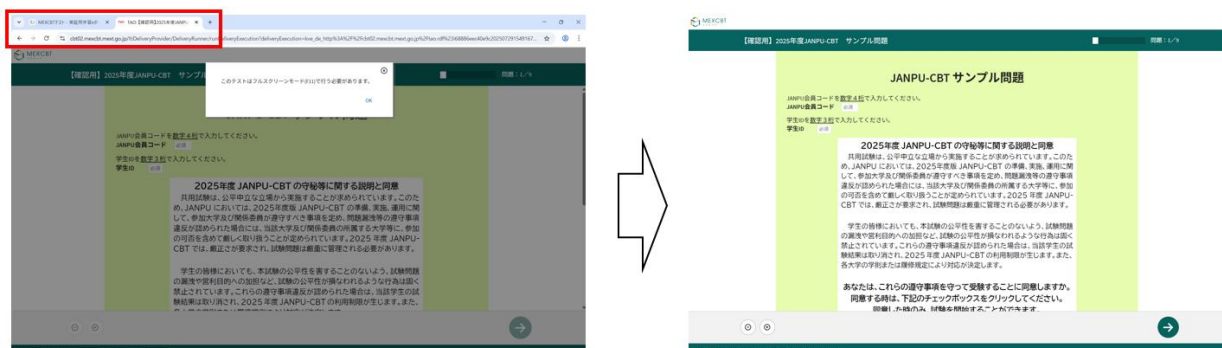
- ⑤ 監督者の指示があったら、各時限の「テストを始める」をクリック、実施してください。「テストを始める」をクリックすると、新しいタブが開き、問題に答えることができます。



- ⑥ 新しいタブが開き、「このテストはフルスクリーンモードで行う必要があります。」と表示されるため、「OK」をクリックしてください。



- ⑦ 「OK」をクリックすると、フルスクリーンモードに移行し、ブラウザ上のタブが非表示になります。



※ご注意ください

JANPU-CBT 試験は、全画面表示(フルスクリーンモード)での受験が必須となっております。画面に下記のような「全画面表示を終了するには、Esc を押します」という表示が出る場合がありますが、全画面表示を解除すると、試験が継続できないためご注意ください。

cbt02.mexcbt.mext.go.jp – 全画面表示を終了するには、 **Esc** を押します

全画面表示を終了するには、 **Esc** を長押しします

- ⑧ 【JANPU 会員コード(数字4桁)】と【学生 ID(数字3桁)】を入力する。
「2025 年度版 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意」をよく読み、理解し、同意できる場合に、する。
*チェックボックスにを入れたら、画面右下の⇒(右矢印)を押さずに、この画面のまま試験開始のアナウンスがあるまで待機させる。

1 ページ目

1 時限目(GE,PR,LL)

JANPU会員コードを数字4桁で入力してください。
JANPU会員コード 必須

学生IDを数字3桁で入力してください。
学生ID 必須

2025年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意

共用試験は、公平中立な立場から実施することが求められています。このため、JANPU においては、2025年度版 JANPU-CBT の準備、実施、運用に関して、参加大学及び関係委員が遵守すべき事項を定め、問題漏洩等の遵守事項違反が認められた場合には、当該大学及び関係委員の所属する大学等に、参加の可否を含めて厳しく取り扱うことが定められています。2025 年度 JANPU-CBT では、厳正さが要求され、試験問題は厳重に管理される必要があります。

学生の皆様においても、本試験の公平性を害することのないよう、試験問題の漏洩や営利目的への加担など、試験の公平性が損なわれるような行為は固く禁止されています。これらの遵守事項違反が認められた場合は、当該学生の試験結果は取り消され、2025 年度 JANPU-CBT の利用制限が生じます。また、各大学の学則または履修規定により対応が決定します。

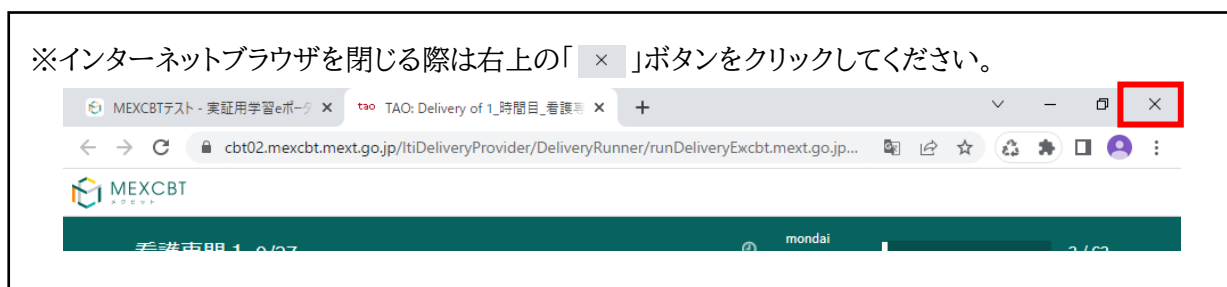
あなたは、これらの遵守事項を守って受験することに同意しますか。
同意する時は、下記のチェックボックスをクリックしてください。
同意した時のみ、試験を開始することができます。
なお、本 CBT 試験に戻るボタンはありません。一度次の問題に進むと前の問題に戻れませんので、ご注意ください。

同意する

教員の「開始」の合図があるまで、次の画面に進まず、この画面でお待ちください。

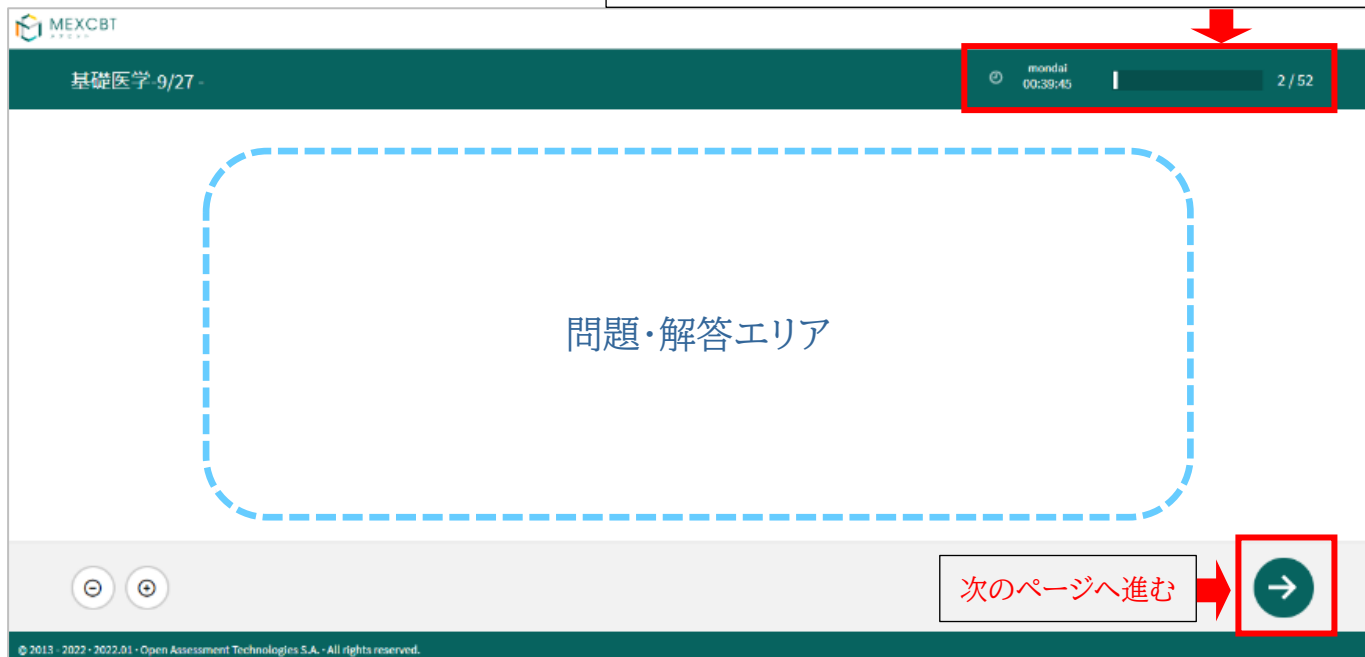
「開始」の合図があったら、下の ボタンを押してください。

- ⑨ 試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かずに、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証用学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。



- ⑩ 各時限の試験時間は 1 ページ目(JANPU 会員コード・学生 ID・守秘の説明と同意)と確認ページ(以上で問題は終了になります)、終了ページ(テストは 5 秒後に自動的に終了になります。)以外の問題解答時間がカウントされています。本 CBT 試験には戻るボタンはありません。すべての問題は、1 ページに1問ずつ表示され、次の問題に進むと前の問題には戻れません。インターネットの接続状況によってはタイムラグが発生し、「進むボタン」を押しても次の問題が表示されるまでに 10 秒程度要する場合があります。「進むボタン」を 2 回クリックしてしまうと解答せずに問題が進んでしまうので注意してください。
- *ネットワーク環境や学生の ICT 機器によっても異なりますが、実証用学習 e ポータルは平均応答時間 1 秒以下です。そのため 1 秒以上の遅れがある場合は、実証校のネットワーク環境の影響があると考えられます。その場合、各実証校において、次の回答に移るまでに要する時間の目安を学生に事前にアナウンスしてください。

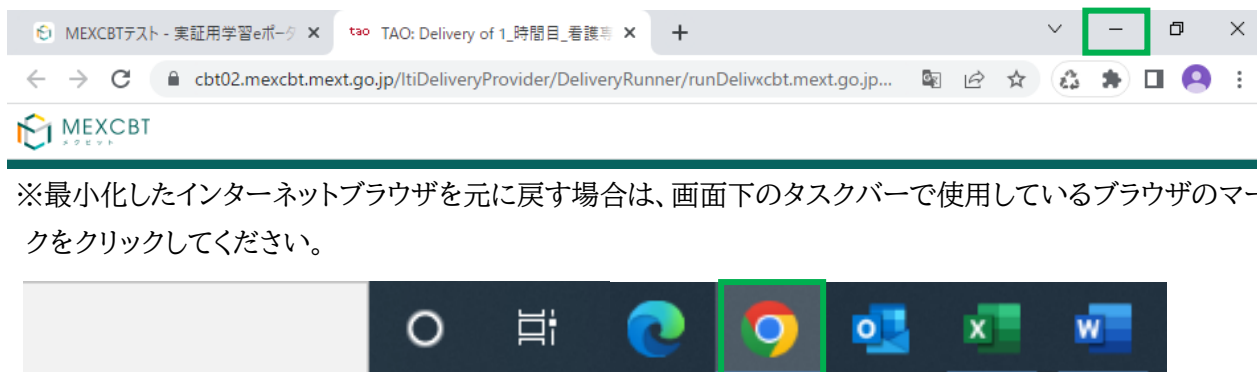
全体でどこまで進んでいるかの割合、解答時間のカウント表示



(9) トイレや気分不快等による途中離席

- ① 学生が時限の途中で離席するときは、ノート PC の画面を折りたたむ、タブレットの画面ロックをする、インターネットブラウザを最小化するなど、問題画面が周囲学生に見えないようになっていることを確認し、退出を許可してください。

※インターネットブラウザを最小化するには右上の「 - 」ボタンをクリックしてください。閉じるボタンと間違わないよう注意してください。



※最小化したインターネットブラウザを元に戻す場合は、画面下のタスクバーで使用しているブラウザのマークをクリックしてください。

- ② 途中離席による試験時間の延長は認めません。試験監督者の指示に従い、中断した時間は考慮せず通常通りの試験終了時刻で終了してください。
- ③ 再入室後、(MEXCBT テストからサインアウトされていた場合は試験開始と同様の手順でサインインし)、問題の続きから解答をはじめてください。途中中断しても、「以上で問題は終了になります。」の画面の右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、自動終了後にインターネットブラウザを閉じない限りは、中断した問題から再受験可能です。何らかの事情で ICT 媒体が強制シャットダウンした場合も再サインイン可能です。
- ④ 試験終了時間前に学生個人の試験終了に伴う、途中退席は認めていません。

(10)試験終了

- ① 各時限の確認ページ「以上で問題は終了になります。」で、学生を待機させてください。

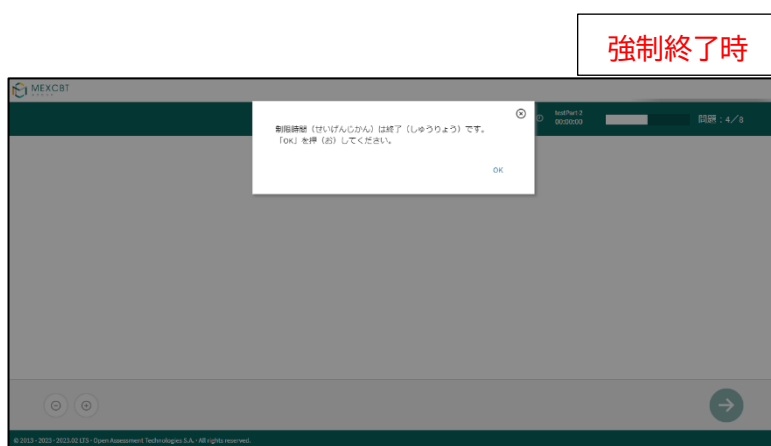
試験終了アナウンスの際に、監督者はすべての学生(ネットワークトラブルによる試験時間延長が認められた学生を除く)が、確認ページであることを確認してください。

※この画面はフルスクリーンモードのままになります。



- ② 解答時間終了に伴う強制終了画面となっている場合には、「制限時間は終了です。「OK」を押してください」と表示されますので、OK を押すことで、確認ページ「以上で問題は終了になります」に切り替わります。

(各時限の試験時間は 1 ページ目 (JANPU 会員コード・学生 ID・守秘の説明と同意)と確認ページ(以上で問題は終了になります)、終了ページ(テストは 5 秒後に自動的に終了になります。)以外の問題解答時間がカウントされています。時限内の解答時間が過ぎた時点で強制終了となるよう設定されています。)



OK をクリックすると
確認ページに遷移



- ③ 監督者の指示があったら、学生は右下の「→」(右矢印)ボタンを押すと、5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、右下の「終了」ボタンを押してください。自動終了後、ブラウザを閉じると、その時限が終了となります。終了させた場合は、再度同じ時限を受験することはできません。次の時限から受験させてください。(解答途中での誤送信は自己責任とし、その時点でその時限の試験終了とします。)

早く終わった場合も不正を防ぐため途中退席は認めません。



※テストが終了となるとフルスクリーンモードが解除されます。

* **「以上で問題は終了になります。」**と表示された後、右下の「→」(右矢印)ボタンを押さずに、画面・インターネットブラウザ・PC を閉じたり、実証用学習 e ポータルをサインアウトした場合は、試験のログが残らず試験結果が表示されませんので、必ず**「以上で問題は終了になります。」**画面で右下の「→」(右矢印)ボタンを押して、**「自動終了・これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください。」**という画面が表示されたことを監督者確認のもとで実施することを推奨いたします。

2022年11月7日 月曜日 14:00
児童生徒 001 さん

JANPU実証用学校 (XX999190000...)

ホーム > MEXCBTテスト > MEXCBTテスト詳細ページ

必修 2時限目 (SO, QS, IP, RE)

テストを受ける テスト結果を見る

得点 / 満点

2時限目 (SO, QS, IP, RE) 33 / 60 採点完了 履歴を見る 結果をくわしく見る

必修 3時限目 (CS, CM, IT)

テストを受ける テスト結果を見る

得点 / 満点

3時限目 (CS, CM, IT) - / 60 結果をくわしく見る

「得点」に数字が入っている場合は受験完了。
得点/満点で確認できる

* 下記のように「-」のままの場合は完了していない。
テストを受けるを再度選択し、「以上で問題は終了になります。」画面まで問題は解かずに画面をすすめて、「以上で問題は終了になります。」画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押して、終了画面に移行してから、もう一度結果を確認する。

- ④ 万が一、遅刻または途中離席があった学生等の事由により、試験終了アナウンスの際に、確認ページ画面になっていない、または回答時間終了に伴う強制終了画面になっていない、問題途中の学生がいた場合は、挙手させてください。監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)「→」(右矢印)で送った後、確認ページで、学生が右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、自動終了・これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください。という画面が表示されるまで、監督者が確認しながら実施してください。
*確認ページ右下の「→」(右矢印)ボタンを押して終了しなかった場合、離席した残り時間分が再受験可能な設定となっているため、休憩時間に他の媒体でもサインイン・受験可能となり、不正行為の可能性が高くなります。質ならびに運営の公正性・公平性の担保のため、遅刻または途中離席の学生に対して、確実な実施をお願いします。
- ⑤ 試験終了アナウンス前に、ブラウザやタブを閉じた学生がいた場合は、監督者が当該学生に対して、確認ページ右下の「→」(右矢印)ボタンを押して終了したかを一緒に確認してください。「実証用学習 e ポータル」にサインインし、MEXCBT テストで当時限の科目を選択できないことを確認してください。当時限のテストを選択できる場合は終了していないため、「実証用学習 e ポータル」にサインイン、当時限テストを選択し、確認ページ右下の「→」(右矢印)ボタンを押して終了したかを閉じたことを確認してください。

※5 時限目について

現在、JANPUでは重点事業として CBT 問題作成システムの開発を進めており、試験的に作成した新しい出題形式問題を MEXCBT 環境下で、実証できるように設定いたしました。5 時限目に下記①、②の両方とも回答をお願いいたします。

5時限目① JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行

5時限目② アンケート

※5 時限目①、②は同時に MEXCBT テストに表示されます。①からご回答ください。順番を間違わないようご注意ください。



(11) ネットワークトラブル時の対応

- ① 一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合には、その旨を試験監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分の試験時間の延長を認めてください。強制シャットダウンや一時停止した場合やネットワーク接続の遮断・切替も、再サインインすることにより続きから解答が可能となります。この場合、原則同じ媒体で再度サインインし試験を再開してください。同じ媒体でサインインできない場合は、予備の ICT 媒体で再度サインインしてください。予備の媒体がない場合や同じ媒体で再サインインできない場合、当該学生は試験中止となります。
- ② 15 分以内(休憩時間で対応可能な範囲)の一時中断であれば中断時間(中断開始時刻と終了時刻と中断時間)を試験監督者は測定し、学生に中断時間を提示し、試験終了時刻を延長してください。学生は、会場の試験実施スケジュールではなく、延長が認められた MEXCBT テストの各時限に設定された試験時間(1 ページ、確認ページ、終了ページを除く問題解答時間は全員同様)に合わせて試験を実施できます。
- ③ ネットワークトラブル等の事象は、後日【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を通じて CBT 実施本部に報告いただきます。CBT 各実証校責任者は事象について記録してください。(当日の連絡は不要です)。
- ④ 試験実施時の問題漏洩や CBT 実施の不具合を防ぐため、「実証用学習 e ポータル」以外のインターネットブラウザ、すべてのアプリやフォルダ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。ブラウザの「戻る」ボタンを使用しないでください。スワイプでのページ移動も使用しないでください。
*不正行為を抑制する、問題読み込みに大幅な時間を要する事態の回避、問題文や解答選択肢の表示ができないなどのトラブルを回避、1 問ごとでのサインイン歴と解答歴を残す(ログを残す)目的です。
- ⑤ 試験実施中の ICT スキル・ICT 媒体・ネットワーク障害に関して何か問題があった場合には、学生は試験会場で挙手、各実証校で対応してください。
- ⑥ 代替ネットワーク(ポケット wifi 等)がある場合は準備することを推奨いたします。今回はあくまでも実証事業のため、ネットワーク障害があり、代替ネットワークも準備できなかった場合は、その時点で試験は終了となります(再試験はありません)。

(12)その他トラブル時の対応

- ① 画面のフリーズ、グレーの画面に切り替わる、画面の暗転等のトラブルがあった場合には、ICT 媒体の再起動を行い、「実証用学習 e ポータル」のサインインからやり直してください。
- ② ICT 媒体本体の影響により試験が進まない場合を想定し、予備の ICT 媒体を準備することを推奨いたします。予備の媒体は、あくまでも推奨であり、必須ではありません。各実証校の環境に合わせて決定してください。
*複数の ICT 媒体やインターネットブラウザで「実証用学習 e ポータル」のサインインを行った場合、後からサインインした方が優先されます。
- ③ CBT 試験は長時間となり、学生個人のノートパソコンやタブレット端末で試験を実施する場合、バッテリー駆動だけでは試験終了まで持たない可能性があるため、コンセントを各席で確保できる教室での実施を推奨いたします。

※トラブルについてのよくあるご質問等は 45 頁にも記載しておりますので、ご確認ください。

(13)不正行為

- ① 不正行為は、各実証校の CBT 各実証校責任者・監督者が協議の上、最終的に不正行為とみなすかどうか判断してください。
- ② 不正行為と判断した場合、JANPU 実施本部に報告するとともに、当該実証校はその時点で直ちに試験を中止してください。
- ③ 不正行為を行った学生が所属する各実証校の 2025 年度 JANPU-CBT 実施結果は取り消します。
- ④ 後日【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を通じて CBT 実施本部に報告いただきます(個人情報に記載しない)。CBT 実施本部は上記報告書の受領後、必要に応じてヒアリング・調査を行います。不正行為があった場合は事案について公表する場合があります。
- ⑤ 運営の公正性・公平性を担保するため、監督者は、試験中は、適宜巡回し、受験者への対応をお願いします。特に会場の前方からだけでなく、後方からも確認し、学生の試験実施画面状況を把握し、不正防止に努めてください。試験問題は公開されておられません。不正行為防止のため、問題の転送、SNSへのアップ、FreeWifi の使用、スクリーンショット、筆記、他サーバーへの接続などを禁止し、2025 年度 JANPU-CBT 実施前アナウンス要領の内容が厳守されているかを確認してください。ただし、試験監督者が試験中の画面を覗き込む行為は固く禁止されております。

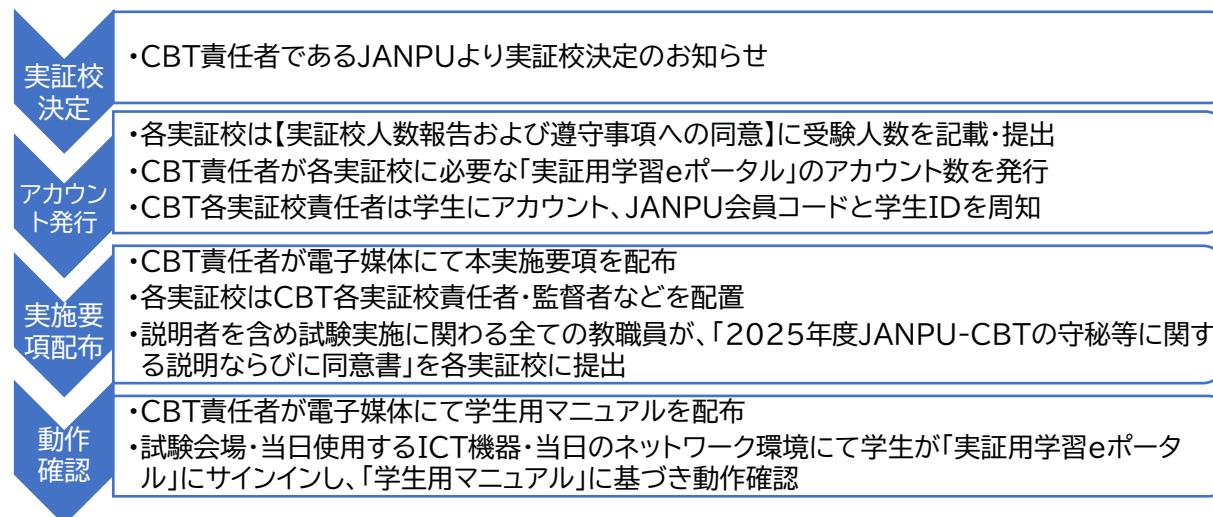
(14)その他

学生の疲労を考え、VDT 作業基準に則り、各時限終了の都度、最低 10 分間の休憩を必ずとるようにしてください。なお、4 時限目と 5 時限目の間は休憩なしとして差し支えありません。

3.試験実施の流れ

3.1 試験実施前準備

(1) 試験実施前準備の流れ



(2) 試験実施前準備の詳細

- ① CBT 責任者である JANPU より実証校決定のお知らせをもって実証校が決定します。
- ② 各実証校は速やかに、【実証校人数報告および遵守事項への同意】に最大予定人数を記載し、JANPU にご提出ください。その際に、各実証校としての「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」にチェックしていただきます。各実証校としての提出後、CBT 責任者より CBT 各実証校責任者にアカウントが発行されます。アカウントは再発行・追加発行しませんので、受験予定最大数でご提出ください。アカウントとは「実証用学習 e ポータル」にサインインするための ID とパスワードです。
- ③ CBT 各実証校責任者は発行されたアカウント数内で学生の割り付け、周知をしてください。また、問題回答時に使用する JANPU 会員コードと学生 ID を学生に周知してください。2025 年度 JANPU-CBT を実施するためには、CBT 実施本部で決定される「実証用学習 e ポータル」のアカウントと、各実証校で発行する JANPU 会員コード(4 桁)と学生 ID(学生 ID は半角数字 3 桁で各実証校が決定)が必要です。
- ④ 本実施要項の受領後、CBT 各実証校責任者・監督者などは、速やかに実施体制や「(各実証校での)試験実施に係る注意事項」を作成して当日に向けた準備を進めてください。
- ⑤ CBT 責任者である JANPU より CBT 各実証校責任者に「学生用マニュアル」が送付されます。
- ⑥ CBT 各実証校責任者は「学生用マニュアル」に基づき、試験実施前準備の動作確認ならびに学生への説明を実施してください。

【動作確認】

動作確認は CBT 実施日の遅くとも 10 日前までには各実証校で必ず実施してください。それまでには「実証用学習 e ポータル」アカウントを発行・「学生用マニュアル」を配布します。動作確認は可能な限り、当日の試験会場、当日使用する ICT 媒体、同時接続での実施を推奨しております。同時サインイン時ならびに問題解答へのネットワーク負荷を推定できます。通信状況の遅延が認められる場合には、事前に学生にその旨をアナウンスしてください(1 問あたり表示が切り替わるのに●●秒くらいはかかりま

すが、ご安心ください等)

1) 試験会場にて各学生が当日使用する ICT 媒体でネットワークに接続できること

2) 1) を使用し、CBT 実施本部から各学生に配布された「実証用学習 e ポータル」のアカウントで学生がサインインできること。サインイン:<https://mexcbt2.manabi.l-gate.net/>

3) 2) を使用し、サンプル問題を解く。【2025 年度 JANPU-CBT サンプル問題】を押し、サンプル問題が解けること(5 分)。なお、動作確認時、サンプル問題は、操作になれるため等繰り返し解いて頂いて構いません。

<サインイン後の操作>

① <https://mexcbt2.manabi.l-gate.net/> にアクセスして、教員から指示のあった ID とパスワードを入力し、「サインイン」をクリックしてください。



② 下の画面が表示されます。画面左の「MEXCBTテスト」をクリックしてください。



③ 配信されているテストグループが表示されています。監督者に指示された各時限のテストを選択してください。



④ 監督者の指示があったら、各時限の「テストを始める」をクリック、実施してください。



※ 「テストを始める」をクリックすると、新しいタブが開き、問題に答えることができます。

4) CBT 各実証校責任者は、動作確認が終了した時点(8 割以上の学生が終了した時点や特別な事情がある学生以外の動作確認が終了した時点)で、JANPU 実施本部に【2025 年度 JANPU-CBT 動作確認実施報告】フォームでその旨をご報告下さい。一斉に動作確認を行うことが難しい場合は、複数回に分けての実施でも構いません。また、出席停止や欠席者など一部の学生が動作確認できない場合は、その後の個別フォロー(やむを得ない場合は自宅など)は各実証校で行ってください。

5) 動作確認での不具合の報告・解決できること

本要項 P7 の「1.10 2025 年度 JANPU-CBT 実施に関する連絡先一覧」でご確認いただき、ご連絡・報告ください。動作確認時に不具合が生じた場合は、試験当日までに問題解決にあたってください。なお、動作確認でのネットワーク接続不具合は各実証校、実証用学習 e ポータル・MEXCBT テストに関する質問や不具合はコールセンター、CBT 各実証校での実施運営に係る CBT 実施本部(JANPU)への確認はメールにてご連絡ください。

【教員のアカウント発行】

教職員用のアカウントを発行するため、動作確認時に CBT 各実証校監督ならびに CBT 実証校責任者は、MEXCBT のサンプル問題を事前に実施し、操作を確認してください。質問がある場合は実施前に問い合わせてください。なお、教員用アカウントは、JANPU-CBT 当日は使用できません。

【インターネットブラウザの準備】

JANPU-CBT では OS の指定はありませんが、「Microsoft Edge」、「Apple Safari」、「Google Chrome」のいずれかに接続できるように準備してください。（「Internet Explorer」、「Mozilla Firefox」は非対応）。

【スリープ設定の解除】

本 CBT 試験は試験終了前までにすべての解答が終わった場合も、不正防止のため確認ページの画面のまま席で待機していただきます。待機中に ICT 媒体がスリープ状態になるとスクリーンがブラックアウトしたり、インターネットブラウザの復元が必要になるというトラブルが発生しております。当日使用する ICT 媒体の事前スリープ設定の解除を事前に学生に指示してください。

【ブックマーク(お気に入り)への登録】

試験当日スムーズに進めるため、動作確認時に「実証用学習 e ポータル」の URL のブックマーク(お気に入り)への登録をお願いいたします。

<ブックマーク(お気に入り)登録の例>

1. ブラウザで該当の URL を開きます。
2. 「Ctrl + D」キーを押します。
3. 表示されたダイアログで、フォルダを選択し「追加」をクリックします。


【画面の確認】

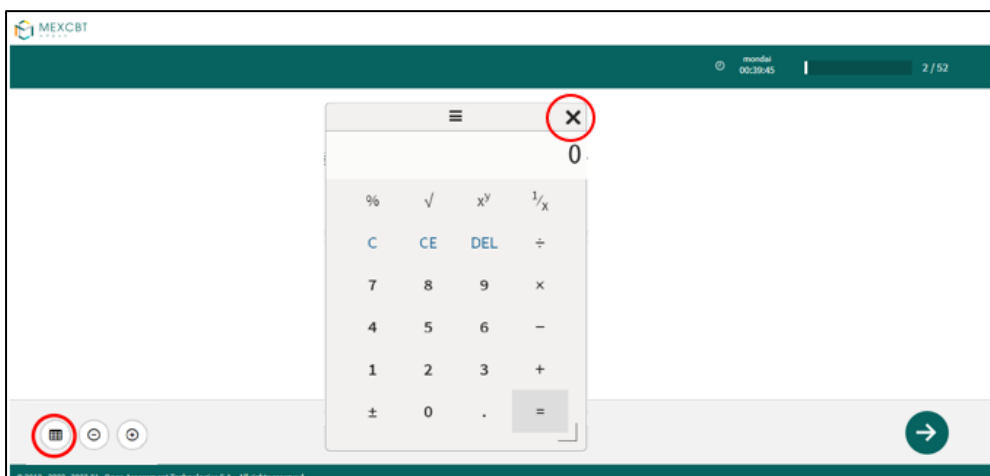
下記サンプル問題の画面と見え方が異なる場合は、自動翻訳機能が働いている可能性があります。それぞれのブラウザの手順を確認し、自動翻訳機能の設定を解除するよう学生へお声掛けください。見え方が異なる画面のままでも受験可能ですが、学生に配布する学生用マニュアルの画面とは異なる表示になる可能性をご理解ください。



【電卓機能】

電卓で計算が必要な問題のみに、電卓機能を搭載しております。

左下の  マークをクリックすると、電卓が表示されます。電卓機能を非表示にする場合は、電卓の右上の×ボタンをクリックしてください。



【次へ進むボタン】

本 CBT 試験には戻るボタンはありません。すべての問題は、1 ページに1問ずつ表示され、次の問題に進むと前の問題には戻れません。インターネットの接続状況によってはタイムラグが発生し、「進むボタン」を押しても次の問題がすぐに表示されない場合もあります。「進むボタン」を2回クリックしてしまうと解答せずに問題が進んでしまうので注意してください。

【問題・解答エリア・文字のサイズ】

問題・解答エリアが見えにくい場合には、-、+ボタンで画面のサイズを調整してください。サイズを拡大すると文字も大きく表示されるため、読みやすくなります。



- (左) クリックまたはタップすると画面が小さくなる

+ (右) クリックまたはタップすると画面が大きくなる

 次ページへ進む

【学生への説明】

- 1)2025 年度 JANPU-CBT 実証事業参加協力(参考例)を参照し、本事業の目的や意義等について説明を行ってください。
- 2)CBT 試験問題の守秘に関する説明:「2.3 2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意」を参照し、事前に十分に行ってください。
- 3)CBT 実施本部から事前配布される「学生用マニュアル」の確認:当日の学生の操作方法に関して「学生用マニュアル」を送付しますので、学生に配布し(電子媒体可)、当日の操作方法ならびにスケジュール・持ち物を説明してください。

※試験本番時によくあるトラブルは 45 頁に記載しておりますので あわせてご確認ください。

3.2 試験当日

(1) 試験当日の流れ

※試験当日の流れは各実証校にあわせた形に変更していただいて問題ございません。

ただし、JANPU-CBT 実施本部で決定しているテストグループ配信開始時刻は守ってください。

	受験者	CBT 各実証校監督者	CBT 各実証校責任者	CBT 責任者・CBT 実施本部本部待機
8:30				
9:00		集合・会場確認・当日打ち合わせ		
9:30	会場入室		各実証校実施本部待機	
9:40	受験者集合・受験者確認・ICT 媒体の立ち上げ (受験票の配布:任意)			
10:00- 10:20	受験者説明・諸注意アナウンス・分散してサインイン *サインイン等サーバー認証処理を伴うネット接続はネットワークに負荷がかかるため、分散接続を行う。実証用 e ポータルにサインインした時点で待機。			
10:05	1 限目のテストグループ配信開始			
10:20	1 時限目開始	開始アナウンス		
11:08	1 時限目終了	終了アナウンス(試験時間は 45 分だがサインインや接続に誤差が生じるためアナウンスは 48 分後)		
11:10	休憩	休憩アナウンス		
11:30	着席	着席アナウンス		
11:30	2 限目のテストグループ配信開始			
11:35	2 時限目開始	開始アナウンス		
12:23	2 時限目終了	終了アナウンス(試験時間は 45 分だがサインインや接続に誤差が生じるためアナウンスは 48 分後)		
12:25	休憩	休憩アナウンス		
13:25	着席	着席アナウンス		
13:25	3 限目のテストグループ配信開始			
13:30	3 時限目開始	開始アナウンス		
14:18	3 時限目終了	終了アナウンス(試験時間は 45 分だがサインインや接続に誤差が生じるためアナウンスは 48 分後)		
14:20	休憩	休憩アナウンス		
14:40	着席	着席アナウンス		
14:40	4 限目のテストグループ配信開始			
14:45	4 時限目開始	開始アナウンス		
15:28	4 時限目終了	終了アナウンス(試験時間は 40 分だがサインインや接続に誤差が生じるためアナウンスは 43 分後)		
15:28	5 限目①JANPU-CBT 新しい出題形式問題②アンケート配信開始			
15:30	5 時限目開始	開始アナウンス		
15:40	終了者から順次解散	終了・帰宅アナウンス・解散 (受験票の回収)		
16:30				解散

*1.2.3.4 時限実施以外の時間は目安であり、各実証校で調整可能です。1.2.3.4 時限の試験実施時間は上記の通り実施してください。(試験開始が予定時刻より 15 分以上遅れた場合、または遅れそうなことが判明した場合は、CBT 各実証校責任者より CBT 実施本部に状況を連絡し、判断・指示を受けてください)

い。)15分以内であれば、休憩時間を調整し、試験を継続してください。

(2) CBT 実施本部の当日スケジュール

CBT 責任者・CBT 実施本部は、8:30-16:30 で問い合わせ対応として待機しています。ご質問はメールまたは電話にて受け付けています。

(3) 各実証校の実施体制の当日スケジュールと留意事項

- ① 当日朝: CBT 各実証校責任者・監督者などで構成される「各実証校の CBT 実施体制」は、会場確認(座席・不要物品撤去・デスクトップ画面を隠す媒体、ネットワーク接続確認)を行ってください。
- ② 試験実施 40 分前: 学生に着席を指示します。この際に学生証の提示など本人確認および配布する場合は、受験票の配布を行ってください。また、ICT 媒体の立ち上げを行い、ネットワークに接続することを順次確認してください。

試験実施30分前から5分前まで: CBT 各実証校責任者・監督者等から試験注意事項の説明を行ってください。「2025 年度 JANPU-CBT 実施前アナウンス要領」を参照してください。「サインイン等サーバー認証処理を伴うネット接続」はネットワークに負荷がかかるため、「実証用学習 e ポータルへのサインイン」は分散接続を行ってください(例: 受験者数の半数ずつを時間差でサインインさせる等)。「実証用学習 e ポータル」へサインイン後、「MEXCBT テスト」「各時限」「テストを始める」を選択し、「JANPU 会員コード(4 桁)」「学生 ID(3 桁)」を入力するよう指示してください。

1 時限目(GE,PR,LL)

JANPU会員コードを数字4桁で入力してください。
 JANPU会員コード 必須

学生IDを数字3桁で入力してください。
 学生ID 必須

2025年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明と同意

共用試験は、公平中立な立場から実施することが求められています。このため、JANPU においては、2025年度版 JANPU-CBT の準備、実施、運用に関して、参加大学及び関係委員が遵守すべき事項を定め、問題漏洩等の遵守事項違反が認められた場合には、当該大学及び関係委員の所属する大学等に、参加の可否を含めて厳しく取り扱うことが定められています。2025 年度 JANPU-CBT では、厳正さが要求され、試験問題は厳重に管理される必要があります。

学生の皆様においても、本試験の公平性を害することのないよう、試験問題の漏洩や営利目的への加担など、試験の公平性が損なわれるような行為は固く禁止されています。これらの遵守事項違反が認められた場合は、当該学生の試験結果は取り消され、2025 年度 JANPU-CBT の利用制限が生じます。また、各大学の学則または履修規定により対応が決定します。

あなたは、これらの遵守事項を守って受験することに同意しますか。
 同意する時は、下記のチェックボックスをクリックしてください。
 同意した時のみ、試験を開始することができます。

なお、本 CBT 試験に戻るボタンはありません。一度次の問題に進むと前の問題に戻れませんので、ご注意ください。

同意する

教員の「開始」の合図があるまで、次の画面に進まず、この画面でお待ちください。

「開始」の合図があったら、下の ボタンを押してください。

- ③ 万が一、試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かず

に、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。

- ④ 試験開始時刻：試験開始時刻になったら、試験開始のアナウンス後、画面右下の⇒(右矢印)を押すことを指示してください。

1.2.3.4 時限目 + 5 時限目
1 時限目 【多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分】 GE:対象を総合的・全人的に捉える基本的能力 PR:プロフェッショナリズム LL:生涯学習能力
2 時限目 【多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分】 SO:地域社会における健康支援 QS:ケアの質と安全の管理 IP:多職種連携能力 RE:科学的探究能力
3 時限目 【多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分】 CS:患者ケアのための臨床スキル CM:コミュニケーション能力 IT:情報・科学技術を活かす能力
4 時限目 【多選択肢択一問題 50 設問・解答時間40 分】 PS:専門知識に基づいた問題解決能力
5 時限目 【解答時間30分以内】 ①JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行 ②アンケート

・運営の公正性・公平性を担保するため、試験監督者は、試験中は、適宜巡回し、受験者への対応をお願いします。特に会場の前方からだけでなく、後方からも確認し、学生の試験実施画面状況を把握し、不正防止に努めてください。試験問題は公開されておりません。不正行為防止のため、問題の転送、SNSへのアップ、FreeWifiの使用、スクリーンショット、筆記、他サーバーへの接続などを禁止し、2025 年度 JANPU-CBT 実施前アナウンス要領の内容が厳守されているかを確認してください。ただし、試験監督者が試験中の画面を覗き込む行為は固く禁止されています。

・受験者は、各時限の試験開始 5 分前までの試験室への入室で、受験を認めています。それ以降の入室は、当該時限の受験を認めません。時限は全部で5つあり、アンケート(5時限目)終了した受験者から順次解散となります。

以降、試験スケジュールに従って試験を進めてください。

3.3 2025 年度 JANPU-CBT 実施アナウンス要領(参考)と当日の流れ

※本アナウンス要領は参考のため、各実証校にあわせた形に変更していただいて問題ございません。

例)2 時限目以降各時限で重複するアナウンスを短縮する等

※CBT 責任者・CBT 実施本部は 8:30 から本部待機

アナウンス	
9:00	会場確認・当日打合せ
9:30 頃	会場入室
9:40 頃	受験者確認 受験者:着席、ICT 媒体立ち上げ
学生が入室後(配布する場合は受験票の配布を行ってください。)	
□ 速やかに着席してください。受験の準備が整った学生から ICT 媒体の立ち上げを行い、ネットワークに接続することを確認してください。また、これから本人確認をしますので、〇〇(学生証)を机の上においてください。	
10:00 頃	説明
□ 私は本日の 2025 年度 JANPU-CBT 監督者の〇〇です。許可があるまでは、ICT 媒体には触れないでください。これから、CBT 実施に当たっての注意事項を説明します。説明をよく聞いて、厳正な CBT が行われるようにしてください。～必要時 CBT の目的～	
10:02 頃	諸注意 アナウンス 受験者:荷物確認
□ 机の上には、ICT 媒体ならびに学生証以外のものは置かないでください。携帯電話、スマートフォン、教科書・参考書類、時計、筆記用具、電子機器、タッチペンなどが置かれている場合またはカバンに入れていない場合は、不正行為とみなし、退場になります。時計は通信機能の有無にかかわらず持ち込み不可です。なお、試験実施時間は CBT の画面上で各学生の ICT 媒体の右上に表示され、残り時間がカウントされますので、時間を確認するための時計は不要です。	
□ 不正行為とみなされた場合は、不正行為を行った当該学生の本試験結果は取り消され、今後利用制限が生じる可能性があります。また、本学の学則または規則に基づき処分を受ける可能性があります。さらに不正行為が発覚した時点で、本校全体も CBT が中止となります。	
□ 学生証以外の物をカバンに入れていない場合、電源を切っていない場合は、申し出てください。監督者が預かります。受験に不要な物を何も持っていないことを再度確認してください。ティッシュペーパー、目薬、ひざ掛け、座布団などを使用したい場合は申し出てください。また、座席の周囲に自分の所有物ではないものが置かれていないか確認してください。試験開始後に試験に不必要なものが発見された場合、不正行為とみなされることがあります。	
□ この CBT 問題の内容を他者に漏らすことは禁じられていますので注意してください。問題漏洩および不正行為があった場合は、事案について公表される可能性があります。	
□ 途中で体調不良になった場合や、トイレに行きたくなった人は、挙手して監督者に知らせ、ノート PC の画面を折りたたむ、タブレットの画面ロックをする、インターネットブラウザを最小化する、デスクトップ PC のモニター隠すなど、問題画面が周囲学生に見えないようになっていることを確認し、監督者の許可を得てから席を離れていただきます。	
□ トイレには監督者または監督補助者が付き添います。途中離席による試験時間の延長は認めません。試験監督者の指示に従い、中断した時間は考慮せず通常通りの試験終了時刻で終了してください。	

アナウンス

10:07 頃 CBT 問題アナウンス

受験者:待機

- 次に CBT の問題数とタイムスケジュールを説明します。CBT は全部で 1-4 時限の問題、計 230 問と 5 時限のアンケートで構成されています。1時限は 50-60 問で構成され、45-40 分の解答時間になります。1 時限ごとに 20 分間の休み時間があります。
- すべて多選択肢択一問題で、1画面につき一つの問題が表示され、一度次の問題に進むと前の問題に戻れません。不正行為を防止するため選択肢の順番はランダムで表示される設定になっていますが、問題の順序には影響がないため、問題の順序性による受験者への不利益はありません。
- 時限を終了させた場合は再度同じ時限を受験することはできません。解答途中での誤送信は自己責任とし、その時点でその時限の試験終了とします。次の時限から受験してください。
- 本 CBT は試験時間中の途中退席は不可です。終了後も試験終了時刻まで、席で待機してください。各時限の試験時間は 1 ページ目 (JANPU 会員コード・学生 ID・守秘の説明と同意)と確認ページ(以上で問題は終了となります。)、終了ページ(テストは 5 秒後に自動的に終了となります。)以外の問題解答時間がカウントされています。時限内の解答時間が過ぎた時点で強制終了となるよう設定されています。
- ただし、試験終了時間前にすべての解答が終わった学生は、確認ページ(以上で問題は終了となります。)の画面のまま、席で待機してください。

10:12 頃 ネットワークトラブル対応アナウンス

受験者:待機

- ネットワークトラブル時の対応についてです。一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合には、監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分の試験時間の延長を認めます。
- 強制シャットダウンや一時停止した場合も、再度サインインすることにより続きから解答が可能となります。15 分以内の一時中断であれば中断時間(中断開始時刻と終了時刻と中断時間)を試験監督者は測定し、学生に中断時間を提示し、試験終了時刻を延長しますので、必ずネットワークトラブル時点で挙手してください。
- ネットワークトラブルが生じた学生は、会場の試験実施スケジュールではなく、試験監督に提示された中断時間まで試験終了時刻を延長してください。(1 ページと確認ページを除く問題解答時間は全員同様の設定です。)
- 学生によって、通信状況に誤差が生じるため終了アナウンスよりも先に試験が終了している可能性があります。その場合でも終了アナウンスがあるまで、確認ページ「以上で問題は終了となります。」の画面表示のまま、席で静かに待機してください。

ICT 媒体の画面


アナウンス

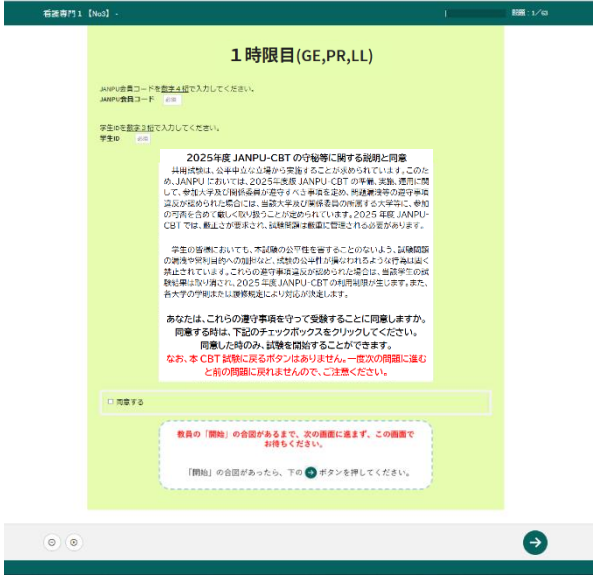

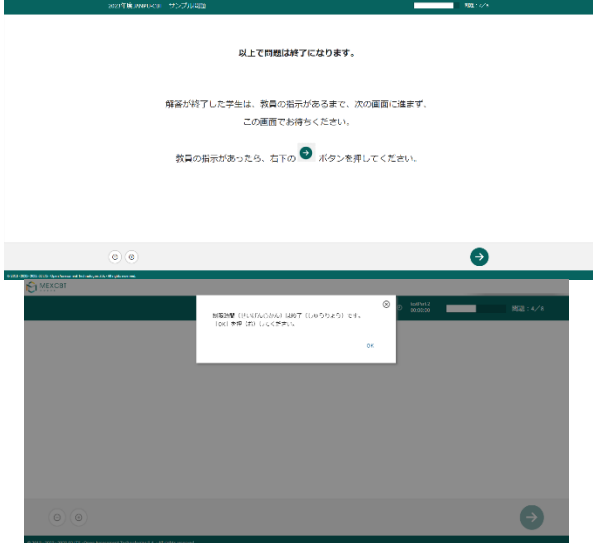
10:15 頃 CBT 準備

受験者:分散してサインイン MEXCBT テスト各時限 JANPU 会員コード学生 ID 説明と同意



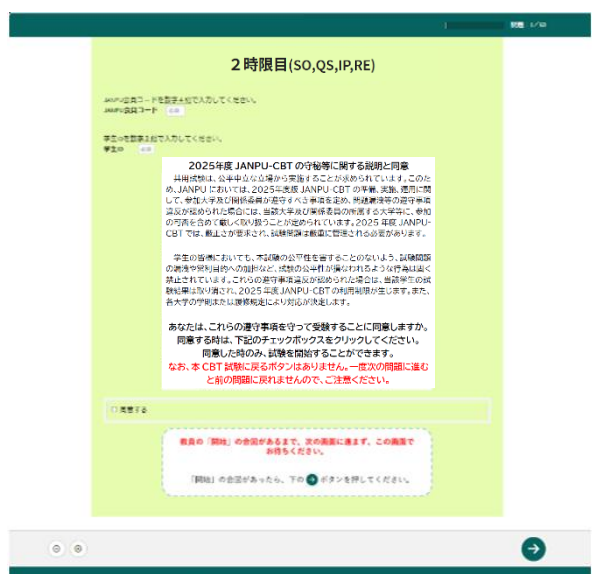
- では、CBT の実施の準備に入ります。ICT 媒体が立ち上がっていることを確認してください。
- ★「実証用学習 e ポータル」の URL はあらかじめ大学が発行する受験票に記載するなど、学生に表示することを推奨いたします。
- まず、「実証用学習 e ポータル」の URL を入力して「実証用学習 e ポータル」を開いてください。
- 「実証用学習 e ポータル」以外のすべてのアプリやフォル

ICT 媒体の画面	アナウンス
	<p>ダ、他のインターネットブラウザ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。キーボードを操作して、「実証用学習 e ポータル」へサインインしてください。</p> <p>★サインイン等サーバー認証処理を伴うネット接続はネットワークに負荷がかかるため、分散してサインインするよう指示してください(目安:1~2分)。</p>
<p>～1 時限目のテストグループは 10:05 配信開始～</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> □ サインイン後、「MEXCBT テスト」「1 時限目 (GE、PR、LL)」を選択し、「テストを始める」をクリックし、「JANPU 会員コード」「学生 ID」を入力して下さい。 □ 1時限目は、問題数が 60 問、試験時間は 45 分です。問題数と試験時間はそれぞれの ICT 媒体の右上に表示されますので、時間内にすべてを解答してください。 □ 「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」をよく読み、チェックボックスに☑してください。この際には、一番下の開始の矢印ボタンは絶対に押さないでください。 <p><試験開始よりも先に右下矢印の開始ボタンを押してしまった学生がいた場合、個別対応></p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>万が一、試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かずに、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証用学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> □ チェックボックスにチェックしたら、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押さずに、この画面のまま、試験開始合図までしばらくお待ちください。 □ 試験開始の合図があったら、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、問題解答開始することになります。各時限は「以上で問題は終了になります。」の画面で終了となります。解答が終了した学生は指示があるまで、「以上で問題は終了になります。」画面のまま待機してください。試験終了のアナウンスがあったら、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押してください。

ICT 媒体の画面	アナウンス
	<ul style="list-style-type: none"> □ テストは5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、右下の「終了」ボタンを押してください。 □ テスト終了後、「これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください」という画面が表示されるので、指示に従いブラウザのタブを閉じてください。 □ 以上で説明は終わりです。現時点で、「実証用学習 e ポータル」へのサインインならびに「MEXCBT テスト」「1 時限目(GE、PR、LL)」「JANPU 会員コード」「学生 ID」の入力、チェックボックスへの☑までできていない人は挙手してください。(監督者が画面を確認しますので、お待ちください)。それでは、開始時間が来るまでそのまましばらく静かに待機してください。 □ 待機中に画面がスリープ状態になってしまい、スリープ設定を解除する場合は、監督者が立ち会いますので、挙手してください。
10:20 1 時限目開始アナウンス ～自己の責任による遅刻の入室限度時間～	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験開始時間となりましたので、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、試験を開始してください。
11:08 1 時限目終了アナウンス	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験終了時間となりました。ICT 媒体には触らず、画面を確認してください。(ネットワークトラブルによる試験時間延長が認められた学生はそのまま試験を継続してください。) □ 確認ページ「以上で問題は終了になります。」になっていることを確認してください。試験時間終了に伴う強制終了画面「制限時間は終了です。「OK」を押してください。」と表示されている場合には「OK」を押してください。確認ページに切り替わります。 □ 遅刻または途中離席があった学生等の事由により、確認ページまたは強制終了画面になっていない学生、問題途中の学生は速やかに挙手してください。該当者がいない場合次へ

ICT 媒体の画面	アナウンス
	<p><該当者がいる場合のみのアナウンス> 監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)⇒で送った後、確認ページになることを確認します。挙手したまま、席でお待ちください。他にはいませんか。</p> <p><全員の終了が確認出来たら> これから終了について説明します。それでは、右下の「→」ボタンを押してください。テストは5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、右下の「終了」ボタンを押してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ テスト終了後、「これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください」という画面が表示されるので、指示に従いブラウザのタブを閉じてください。 □ 以上で1時限目を終了します。次の2時限目は11時30分着席です。休憩中はCBT問題の操作はしないでください。それでは休憩に入って下さい。
<p>11:10 頃 休憩 各実証校責任者打ち合わせ</p>	
<p>11:30 頃 2時限目着席およびCBTアナウンス 受験者：着席、荷物確認</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 着席時間になりましたので、着席してください。ICT媒体がネットワーク接続されていること、MEXCBTテストの画面になっていることを確認してください。 □ 2時限目の開始に当たっては厳正なCBT試験実施のため、1時限目と同様、不正行為を防ぐため充分ご注意ください。 □ 机の上にはICT媒体ならびに学生証・受験票以外は何も置かないでください。 □ 2時限目は、問題数が60問、試験時間は45分です。問題数と試験時間はそれぞれのICT媒体の右上に表示されますので、時間内にすべてを解答してください。 □ 時限を終了させた場合は再度同じ時限を受験することはできません。解答途中での誤送信は自己責任とし、その時点でその時限の試験終了とします。 □ 本CBTは試験時間中の途中退席は不可です。学生によって、通信状況に誤差が生じるため終了アナウンスよりも先に試験が終了している可能性があります。 □ 試験終了時間前にすべての解答が終わった学生は、確認ページ(以上で問題は終了となります。)の画面のまま、席で待機してください。

ICT 媒体の画面

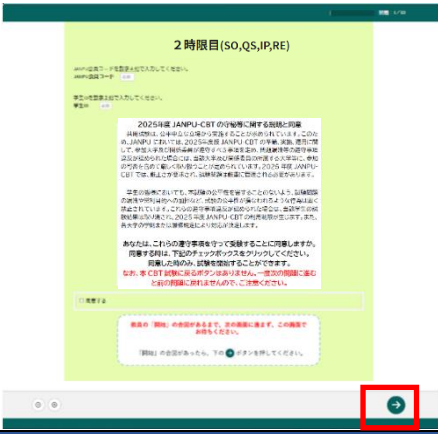
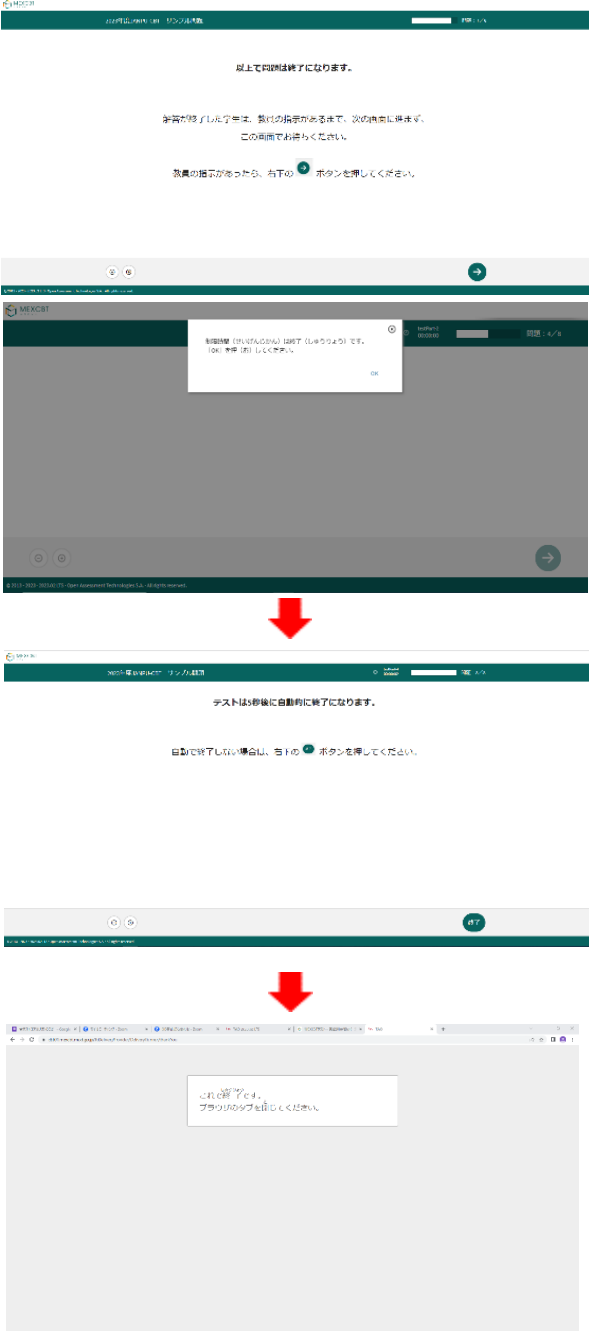



アナウンス

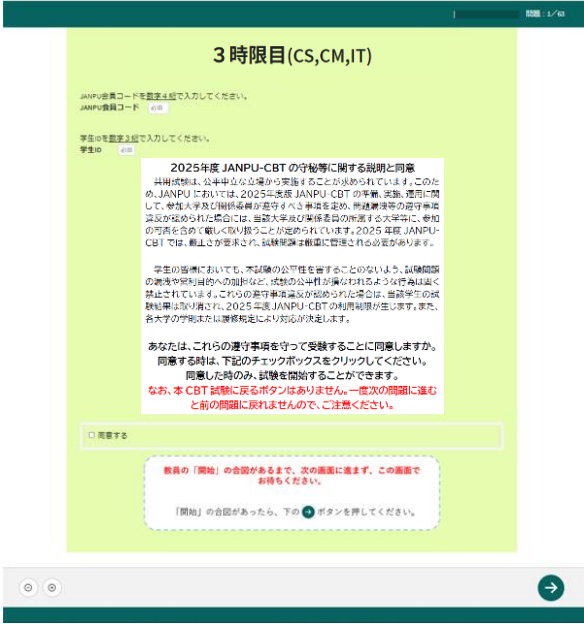


- 一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合には、監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分の試験時間の延長を認めます。挙手して知らせてください。
- CBT の実施の準備に入ります。「実証用学習 e ポータル」にサインインされていることを確認してください。
- 「実証用学習 e ポータル」以外のすべてのアプリやフォルダ、他のインターネットブラウザ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。
- 「MEXCBT テスト」「2 時間目 (SO, QS, IP, RE)」「テストを始める」「JANPU 会員コード」「学生 ID」を選択・入力してください。
- 「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」をよく読み、チェックボックスに☑してください。チェックボックスにチェックしたら、画面右下の⇒(右矢印)を押さずに、この画面のまま、試験開始合図までしばらくお待ちください。
- 2 時間目のテストが表示されていない場合はブラウザの更新を行う、または「実証用学習 e ポータル」をサインアウトし、再度サインインしなおしてください。

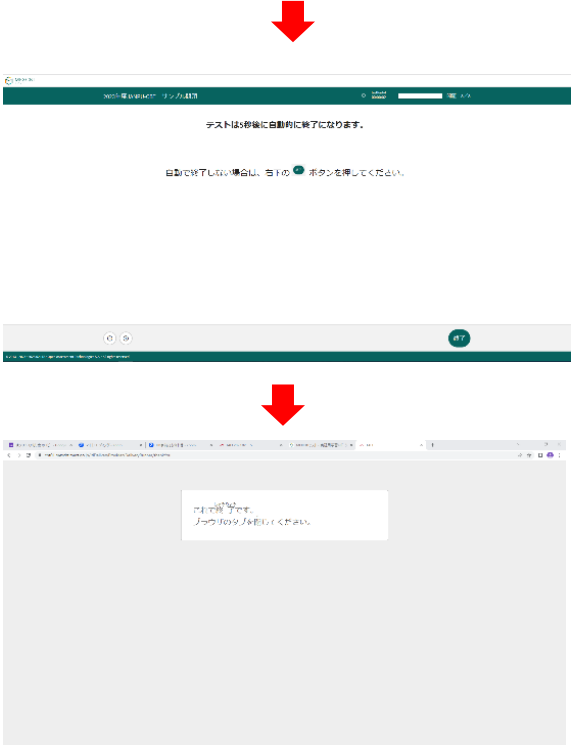
＜試験開始よりも先に右下矢印の開始ボタンを押してしまった学生がいた場合のみ、個別対応＞

万が一、試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かずに、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証用学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。

ICT 媒体の画面	アナウンス
<p>11:35 2時限目開始アナウンス</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験開始時間となりましたので、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、試験を開始してください。
<p>12:23 2時限目終了アナウンス</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験終了時間となりました。ICT 媒体には触らず、画面を確認してください。(ネットワークトラブルによる試験時間延長が認められた学生はそのまま試験を継続してください。) □ 確認ページ「以上で問題は終了になります。」になっていることを確認してください。試験時間終了に伴う強制終了画面「制限時間は終了です。「OK」を押してください。」と表示されている場合には「OK」を押してください。確認ページに切り替わります。 □ 途中離席があった学生等の事由により、確認ページまたは強制終了画面になっていない学生、問題途中の学生は速やかに挙手してください。該当者がいない場合次へ <p><全員の終了が確認出来たら></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><該当者がいる場合のみのアナウンス> 監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)⇒で送った後、確認ページになることを確認します。挙手したまま、席でお待ちください。他にはいません。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> □ これから終了について説明します。それでは、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押してください。テストは5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押してください。 □ テスト終了後、「これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください」という画面が表示されるので、指示に従いブラウザのタブを閉じてください。 □ 以上で2時限目を終了します。次の3時限目は13時25分着席です。休憩中はCBT問題の操作はしないでください。それでは休憩に入って下さい。

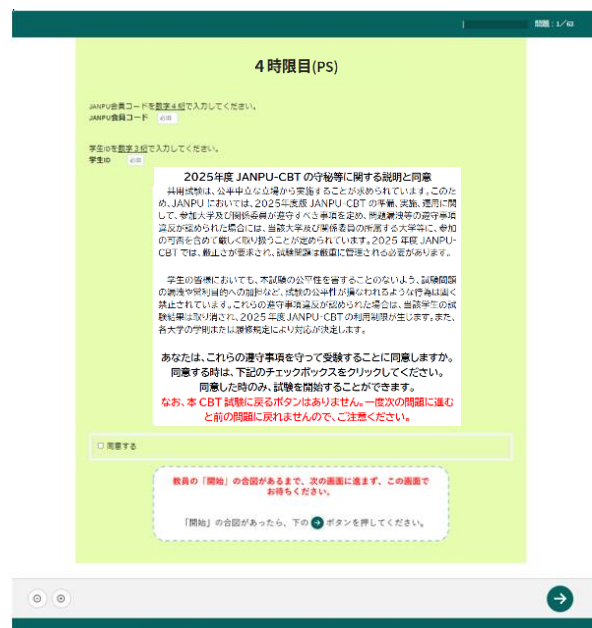
ICT 媒体の画面	アナウンス
12:25 休憩 各実証校責任者打ち合わせ	
13:25 頃 3時限目着席および CBT アナウンス 受験者：着席、荷物確認	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 着席時間になりましたので、着席してください。ICT 媒体がネットワーク接続されていること、MEXCBT テストの画面になっていることを確認してください。 □ 3 時限目の開始に当たっては厳正な CBT 試験実施のため、2 時限目までと同様、不正行為を防ぐため充分ご注意ください。 □ 机の上には ICT 媒体ならびに学生証・受験票以外は何も置かないでください。 □ 3 時限目は、問題数が 60 問、試験時間は 45 分です。問題数と試験時間はそれぞれの ICT 媒体の右上に表示されますので、時間内にすべてを解答してください。 □ 時限を終了させた場合は再度同じ時限を受験することはできません。解答途中での誤送信は自己責任とし、その時点でその時限の試験終了とします。 □ 本 CBT は試験時間中の途中退席は不可です。終了後も試験終了時刻まで、席で待機してください。試験終了時間前にすべての解答が終わった学生は、確認ページ(以上で問題終了となります)の画面のまま、席で待機してください。 □ 一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合には、監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分の試験時間の延長を認めます。挙手して知らせてください。 □ CBT の実施の準備に入ります。「実証用学習 e ポータル」にサインインされていることを確認してください。 □ 「実証用学習 e ポータル」以外のすべてのアプリやフォルダ、他のインターネットブラウザ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。 □ 「MEXCBT テスト」「3 時限目 (CS, CM, IT)」「テストを始める」「JANPU 会員コード」「学生 ID」を選択・入力してください。 □ 「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」をよく読み、チェックボックスに☑してください。チェックボックスにチェックしたら画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押さずに、この画面のまま、試験開始合図ま

ICT 媒体の画面	アナウンス
	<p>でしばらくお待ちください。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 3時限目のテストが表示されていない場合はブラウザの更新を行う、または「実証用学習 e ポータル」をサインアウトし、再度サインインしなおしてください。 <p><試験開始よりも先に右下矢印の開始ボタンを押してしまった学生がいた場合のみ、個別対応></p> <p>万が一、試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かずに、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証用学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。</p>
<p>13:30 3 時限目開始アナウンス</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験開始時間となりましたので、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、試験を開始してください。
<p>14:18 3 時限目終了アナウンス</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 試験終了時間となりました。ICT 媒体には触らず、画面を確認してください。(ネットワークトラブルによる試験時間延長が認められた学生はそのまま試験を継続してください。) □ 確認ページ「以上で問題は終了になります。」になっていることを確認してください。試験時間終了に伴う強制終了画面「制限時間は終了です。「OK」を押してください。」と表示されている場合には「OK」を押してください。確認ページに切り替わります。 □ 途中離席があった学生等の事由により、確認ページまたは強制終了画面になっていない学生、問題途中

ICT 媒体の画面	アナウンス
	<p>の学生は速やかに挙手してください。該当者がいない場合次へ</p> <p><該当者がいる場合のみのアナウンス> 監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)⇒で送った後、確認ページになることを確認します。挙手したまま、席でお待ちください。他にはいませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ <全員の終了が確認出来たら> □ これから終了について説明します。それでは、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押してください。テストは5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、右下の「終了」ボタンを押してください。 □ テスト終了後、「これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください」という画面が表示されるので、指示に従いブラウザのタブを閉じてください。 □ 以上で3時限目を終了します。次の4時限目は14時40分着席です。休憩中はCBT問題の操作はしないでください。それでは休憩に入って下さい。
<p>14:20 頃 休憩 各実証校責任者打ち合わせ</p>	
<p>14:40 頃 4時限目着席およびCBTアナウンス 受験者:着席、荷物確認</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> □ 着席時間になりましたので、着席してください。ICT媒体がネットワーク接続されていること、MEXCBTテストの画面になっていることを確認してください。 □ 4時限目の開始に当たっては厳正なCBT試験実施のため、3時限目までと同様、不正行為を防ぐため充分ご注意ください。 □ 机の上にはICT媒体ならびに学生証・受験票以外は何も置かないでください。 □ 4時限目は、問題数が50問、試験時間は40分です。問題数と試験時間はそれぞれのICT媒体の右上に表示されますので、時間内にすべてを解答してください。 □ 時限を終了させた場合は再度同じ時限を受験することはできません。解答途中での誤送信は自己責任とし、その時点でその時限の試験終了とします。 □ 本CBTは試験時間中の途中退席は不可です。終了後も試験終了時刻まで、席で待機してください。試験終了時間前にすべての解答が終わった学生は、確認ページ(以上で問題は終了となります)の画面のまま、席で待機してください。

ICT 媒体の画面


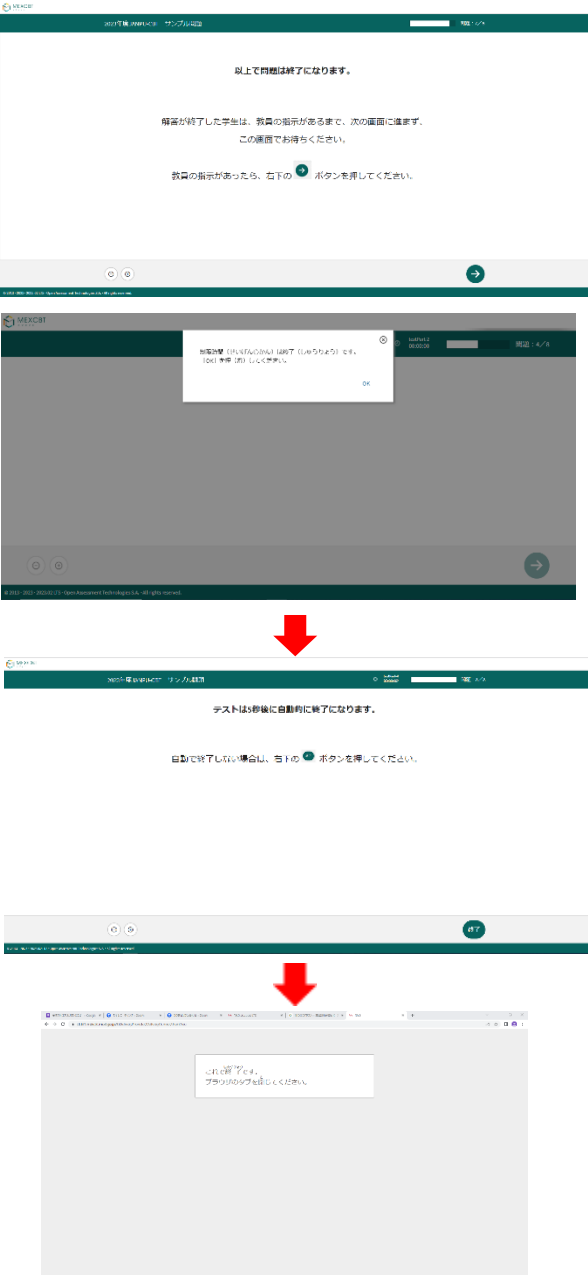
アナウンス



- 一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合には、監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分の試験時間の延長を認めます。挙手して知らせてください。
- CBT の実施の準備に入ります。「実証用学習 e ポータル」にサインインされていることを確認してください。
- 「実証用学習 e ポータル」以外のすべてのアプリやフォルダ、他のインターネットブラウザ、「実証用学習 e ポータル」を開いている同ブラウザ上の他のタブも閉じていることを確認してください。
- 「MEXCBT テスト」「4 時限目(PS)」「テストを始める」「JANPU 会員コード」「学生 ID」を選択・入力してください。
- 「2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書」をよく読み、チェックボックスに☑してください。チェックボックスにチェックしたら、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押さずに、この画面のまま、試験開始合図までしばらくお待ちください。
4時限目のテストが表示されていない場合はブラウザの更新を行う、または「実証用学習 e ポータル」をサインアウトし、再度サインインしなおしてください。

<試験開始よりも先に右下矢印の開始ボタンを押してしまった学生がいた場合のみ、個別対応>

万が一、試験開始のアナウンス前に開始の矢印ボタンを押してしまった学生に対しては、問題を解かずに、時限の MEXCBT テストのインターネットブラウザを閉じるようにアナウンスしてください。当該学生においてはインターネットブラウザを閉じた状態で、すべてのアナウンスを聞くよう、指示し、全体アナウンスを続けてください。試験開始のアナウンスの後、当該学生に個別で監督者が画面を確認しながら「実証用学習 e ポータル」のサインイン、「MEXCBT テスト」「各時限」を選択、問題解答を始めさせてください。

ICT 媒体の画面	アナウンス
<p>14:45 4時限目開始アナウンス</p> 	<p>□ 試験開始時間となりましたので、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押し、試験を開始してください。</p>
<p>15:28 4時限目終了アナウンス</p> 	<p>□ 試験終了時間となりました。ICT 媒体には触らず、画面を確認してください。(ネットワークトラブルによる試験時間延長が認められた学生はそのまま試験を継続してください。)</p> <p>□ 確認ページ「以上で問題は終了になります。」になっていることを確認してください。試験時間終了に伴う強制終了画面「制限時間は終了です。「OK」を押してください。」と表示されている場合には「OK」を押してください。確認ページに切り替わります。</p> <p>□ 遅刻または途中離席があった学生等の事由により、確認ページまたは強制終了画面になっていない学生、問題途中の学生は速やかに挙手してください。該当者がいない場合次へ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><該当者がいる場合のみのアナウンス> 監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)⇒で送った後、確認ページになることを確認します。挙手したまま、席でお待ちください。他にはいませんか。</p> </div> <p><全員の終了が確認出来たら></p> <p>□ これから終了について説明します。それでは、画面右下の「→」(右矢印)ボタンを押してください。テストは5秒後に自動的に終了になります。自動で終了しない場合は、右下の「終了」ボタンを押してください。</p> <p>□ テスト終了後、「これで終了です。ブラウザのタブを閉じてください」という画面が表示されるので、指示に従いブラウザのタブを閉じてください。</p> <p>□ (全員の終了が確認出来たら)以上で4時限目を終了します。</p>

ICT 媒体の画面	アナウンス
<p>15:30 頃 5 時限目 JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行とアンケートのアナウンス 1~4 時限のテスト結果確認</p>	
	<p>(成績転記用フォーマットを使用する場合には配布を行ってください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 続けて 5 時限目の JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行とアンケートを開始します。 □ 開始前に、まずは 1~4 時限の採点結果を確認します。MEXCBT1.2.3.4 時限をそれぞれ選択し、「テスト結果をみる」を押してください。全問題数あたりの正解数が記載されています。この結果を確認してから、(成績転記用フォーマットに転記し、)5 時限目に回答してください。 □ 5 時限目には①JANPU-CBT 新しい出題形式問題の試行と②アンケートの 2 種類あります。まず、①からテストを始め表示される指示に従い、回答してください。①終了後、②アンケートを開始してください。②はテストを始めるとアンケートの画面が表示されるので、URL をクリックして回答してください。なお、回答は本日の CBT 受験者全員必須となります。時間は最大30分になります。②アンケートが終わった方から(成績転記用フォーマットを提出し、)退席してください。その際に他の教室ではまだアンケートを実施している場合もありますので、静かに帰宅してください。お疲れ様でございました。 <p><受験票を配布した場合のみ対応></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 退席する場合、受験票は持ち帰らず机の上に置いたままにしてください。受験票を持ち帰ることは不正行為にあたります。

4.2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる提出物・送付物とトラブル等の事例対応と連絡/報告先

4.1 2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる各実証校の提出物・実施

	提出物・実施内容	対象者	時期/期限	内容	方法
1	【実証校人数報告および遵守事項への同意】提出	実証校責任者	各実証校として決定通知後～試験実施前	* 予定最大受験者数 * 実証校としての遵守事項の同意に <input checked="" type="checkbox"/>	Form
2	【2025 年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書】	実証校関係者全員		* 遵守事項・ * 2025 年度 JANPU-CBT の 守秘等	実証校
3	【動作確認】実施	CBT 対象学生		試験実施準備前の動作確認の日時	実証校
4	【2025 年度 JANPU-CBT 動作確認実施報告】	実証校責任者	動作確認実施後	* 予定学生数と動作確認数 * 学生へのアナウンス方法 * 同時接続台数 * 担当者の設定と対応人数 * 動作確認を学生または教員が実施したか * トラブルの有無とその対応	Form
5	【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校終了後報告書】	実証校責任者	終了後～1週間以内	* 予定受験者数・受験者数・使用しなかったアカウント数とその理由について集計 * ネットワークトラブル等による一時中断した数・時間・事象 * 不正行為の事象・時間・状況・判断 * 学生から質問のあった問題・内容・件数について集計 * 使用した試験室数と教職員の人数	Form
6	【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校監督者・関係者 終了後報告書】	実証校監督者(関係者全員)		* 当日の実施体制 * 実証校での注意事項 * 配置 * 実施要項の分かりやすさ	Form

4.2 2025 年度 JANPU-CBT 実施にあたる各実証校への配布物

- 2025 年度 JANPU-CBT 実証事業 実施要項
- 学生用マニュアル
- 実証用学習 e ポータルのアカウント(サインイン ID・パスワード)
- 守秘等に関する説明ならびに同意書(学生以外の関係者用)
- 実証校決定後の運用スケジュール(例)
- 試験中断フォーマット・ネットワーク中断指示書・成績転記用フォーマット(例)
- 学生説明スライド

4.3 トラブルについてのよくあるご質問等

■「実証用学習 e ポータル」が表示されない、サインインできない

下記の方法をお試してください。

- ① 「Microsoft Edge」、「Apple Safari」、「Google Chrome」のいずれかで接続していることを確認する
- ② 現在使用しているブラウザとは別のブラウザでサインインする
- ③ 使用している ICT 媒体の再起動を行う
- ④ 別の ICT 媒体を使用する

■テストグループが表示されない

テストグループは各時限開始近くの JANPU-CBT 実施本部が設定した時間にならないと表示されません。時間になってもテストグループが表示されない場合、インターネットブラウザ画面左上にある「更新」ボタンまたは「MEXCBT テスト」ボタンをクリックしてください。更新または MEXCBT テストをクリックしても表示されない場合、「実証用学習 e ポータル」からサインアウトし、サインインしなおしてください。

■画面がフリーズした、暗転した

画面のフリーズ、暗転等のトラブルがあった場合には、ICT 媒体の再起動を行い、「実証用学習 e ポータル」のサインインからやり直してください。

■強制シャットダウンや一時停止した場合やネットワーク接続の遮断があった

上記理由にてテストが一時的に中断した場合でも、再度サインインすることにより続きから回答することが可能です。

■403 エラーと表示され、試験終了がうまくいかない、テスト結果が確認できない

403 エラーはタイムアウトが原因によるエラーになります。再度サインインしていただくことで解消されます。

■ブラウザの戻る(ブラウザバック)を行ったらエラーが発生した

本 CBT 試験に戻るボタンはないため、ブラウザの「戻る」ボタンは使用内ください。ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合やスワイプでページへ移動した場合、エラーが発生してしまうため、必ず MEXCBT 上のボタンで次に進んでください。

■フルスクリーンモード中に画面が固まった

ブラウザ自体がフリーズしていなければ、Esc キーまたは F11 キーでフルスクリーンモードを解除して、タブを閉じていただき、フルスクリーンではない場合と同様に下記をお試してください。

- ・再度「テストを始める」をクリックする
- ・「実証用学習 e ポータル」をサインアウトし、サインインし直す
- ・ICT 媒体の再起動
- ・他の ICT 媒体から「実証用学習 e ポータル」にサインインする

途中で中断した場合、再開する際は、「このテストはフルスクリーンモードで行う必要があります。」との表

示があり、フルスクリーンモードで続きから回答することができます。

■「受験上限のため通信エラー」と表示された

各時限の受験が終了していないにもかかわらず、「受験上限のため通信エラー」と表示され、テスト問題が開けなくなった場合、「MEXCBT テスト」ボタンを再度クリックしてエラーが解消するかご確認ください。

4.4 トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧(早見表)

■トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧 (早見表)

	トラブル等の事例	監督・監督補助者の対応	連絡/報告先	実施要項
【1】 JANPU-CBT が実施できない状況になった場合				
1	地震・大雨・台風などの天災、実施場所での火災、停電により 2025 年度 JANPU-CBT 実施場所では実施できなくなった場合	JANPU 実施本部に連絡し、対応判断の指示を仰ぐ なお、災害等により受験を途中で終了する場合の対応は、各校の判断に委ねる。ただし、途中終了とする場合には、途中終了を決定した時点と終了した時点の両方で JANPU 実施本部に必ず報告する。	JANPU-CBT 実施本部 cbt@janpu.or.jp TEL : 03-6206-9451	P10
【2】 試験開始前の遅刻				
2	やむを得ない事情で多数の学生が 1 時限目の開始前の集合時間に遅刻することが判明した場合	JANPU 実施本部に連絡し、対応判断の指示を仰ぐ	JANPU-CBT 実施本部	P10
3	遅刻した場合 自己都合の場合、10:20 以降の場合は受験を認めない。	1 時限の試験開始アナウンス前(10:20 前)であれば受験可能。全体のスケジュールを進めた後、当該学生に個別で「受験者説明・諸注意・分散してサインイン・開始アナウンス」を行い、試験を開始する。ただし、アナウンスに要した時間の延長はせず、全体のスケジュールに沿って、当該学生の試験時間は短縮する。遅刻者が受験者と情報交換しないように注意する。		P10
4	試験開始が当初の予定時刻より 15 分以上遅れた場合、または遅れそうなことが判明した場合	実証校責任者に報告して、実証校責任者から JANPU-CBT 実施本部に状況を連絡、判断・指示を仰ぐ	JANPU-CBT 実施本部	P11
【3】 試験開始後の遅刻、途中離席				
5	2 時限目以降の遅刻	試験の実施を認めない	【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P10
6	健康等の理由により受験中に学生が CBT を継続できなかった場合	試験の実施を認めない	【同上 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P10

■(続き) トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧(早見表)

	トラブル等の事例	監督・監督補助者の対応	連絡/報告先	実施要項
(続き)【3】試験開始後の遅刻、途中離席				
7	個人の都合で離席する場合 ①トイレ ②気分が悪くなった場合	<ul style="list-style-type: none"> ・離席する際は、ノートPCを折りたたむ、タブレットの画面をロックする、インターネットブラウザを最小化するなど、画面を隠す ・途中離席により試験終了アナウンスの際に、確認ページ画面になっていない、または回答時間終了に伴う強制終了画面になっていない、問題途中の学生がいた場合は、挙手させる。監督者立会いの下で、すべての問題を(画面右下の)⇒で送った後、確認ページで、学生が「→」ボタンを押し、自動終了するところまで、監督者が確認しながら実施する。 		P17、20
【4】試験開始“前”のネットワーク接続、操作方法について				
8	MEXCBT への接続や操作の不 明点	別途配布される「学生用マニュアル」を参照する。実証校責任者に報告して、実証校責任者から問い合わせる。	MEXCBT コールセンター mexcbt-info@uchida.co.jp 03-5541-1301 (受付時間 平日 9時-17時)	P7、24
9	各教育機関側のフィルタリ ング設定や端末設定等による 接続不具合	コンソーシアムでは解決できないため、学内設置者によるネットワーク設定の変更等が必要		P7
10	ネットワーク上のトラブル 再サインインできない場合	学生は試験中止となる	【2025年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】 を JANPU-CBT 実施本部に提出	P21
【5】試験中のネットワーク接続トラブル				
11	ネットワークの遮断や ICT 媒体の不具合などの問題が 学生個人に生じた場合	各実証校で問題解決	【同上 終了後報告書】 を JANPU-CBT 実施本部に提出	P11
12	ネットワークの遮断や ICT 媒体の不具合などの問題が 実施教室全体での問題、各 実証校全体での問題	実証校責任者に報告して、実証校責任者から JANPU-CBT 実施本部に連絡し、判断・指示を仰ぐ	JANPU-CBT 実施本部 【同上 終了後報告書】 を JANPU-CBT 実施本部に提出	P11

■(続き) トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧(早見表)

	トラブル等の事例	監督・監督補助者の対応	連絡/報告先	実施要項
【5】試験中のネットワーク接続トラブル				
13	ネットワーク上のトラブルでの一時的な通信障害(回線混雑)による解答途中での切断・終了があった場合	その旨を試験監督者に学生がその時点で連絡した場合のみ、中断時間分(15分以内)の試験時間の延長を認める。	【同上 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P21
14	試験実施中の ICT スキル・ICT 媒体・ネットワーク障害に関して何か問題があった場合	学生は試験会場で挙手、各実証校で対応	【同上 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P21
【6】その他トラブル				
15	テストグループが表示されない場合	ブラウザの更新を行うまたは「実証用学習 e ポータル」からサインアウトし、再度サインインする。		P14
16	スリープ状態になる場合	スリープ設定の解除またはブラウザの復元が必要となる。		P25
17	画面の見え方が異なる場合	自動翻訳機能の設定を解除する。		P25
18	実証用学習 e ポータルが表示されない、サインインできない場合	①「Microsoft Edge」、「Apple Safari」、「Google Chrome」のいずれかで接続していることを確認する。(「Internet Explorer」は非対応)。他のブラウザもためす。 ②ICT 媒体の再起動または別の ICT 媒体にて「実証用学習 e ポータル」のサインインからやり直す。		P14、25
【7】不正行為、不正行為防止、学生からの質問の対応				
19	不正行為	各実証校の CBT 各実証校責任者・監督者が協議の上、最終的に不正行為とみなすかどうか判断する。 〈不正行為と判断した場合〉その時点で試験を中止する。	〈不正行為と判断した場合〉 【同上 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P1、22
20	学生による問題漏洩および不正行為があった場合	・全部または一部の利用制限 ・当該学生への対応については、各大学の学則または履修規定により対処	JANPU-CBT 実施本部 cbt@janpu.or.jp TEL : 03-6206-9451	P1
21	遵守事項に抵触する不正行為が発覚した場合	JANPU 実施本部に報告するとともに、その時点で直ちに試験を中止	JANPU-CBT 実施本部	P10

■(続き) トラブル等の事例対応と連絡/報告先一覧 (早見表)

	トラブル等の事例	監督・監督補助者の対応	連絡/報告先	実施要項
(続き)【7】不正行為、不正行為防止、学生からの質問の対応				
22	JANPU-CBT 実施本部が発行した「実証用 e ポータル」の ID とパスワードが漏洩した場合 各実証校が発行した受験票を学生が紛失した場合	JANPU-CBT 実施本部に速やかに報告	JANPU-CBT 実施本部	P3
23	不正行為防止	問題の転送、SNS へのアップ、FreeWifi の使用、スクリーンショット、筆記、他サーバーへの接続などを禁止し、実施前アナウンス要領の内容が厳守されているかを確認する。ただし、試験監督者が試験中の画面を覗き込む行為は禁止する。		P22、30
24	学生からの問題に対する質問	その場で回答することはせず、問題に対する質問には回答できないことを伝える	【2025 年度 JANPU-CBT 各実証校 終了後報告書】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P11
【8】事前の動作確認：実施日の 10 日前までに必ず動作確認を行うこと				
25	動作確認 (実施報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・試験会場にて学生が当日使用する ICT 媒体でネットワークに接続できること ・「実証用学習 e ポータル」のアカウントで学生がサインインできること ・サンプル問題を解く ・何人、何台で接続したか ・正常に動作できたか 	【2025 年度 JANPU-CBT 動作確認実施報告】を JANPU-CBT 実施本部に提出	P23-27 ※「学生用マニュアル」参照
26	動作確認 (不具合)	動作確認時に不具合が生じた場合は、試験当日までに問題解決にあたる		P24
		実証用学習 e ポータル・MEXCBT に関する質問や不具合が生じた場合	MEXCBT コールセンター mexcbt-info@uchida.co.jp 03-5541-1301 (受付時間 平日 9 時-17 時)	
		実施運営に係る JANPU-CBT 実施本部への確認・質問	JANPU-CBT 実施本部	

5.2025 年度 JANPU-CBT 管理運用ルール

5.1 運用管理規則

(1)管理体制

①2025 年度 JANPU-CBT を管理運用するため下記管理者を置く

- 2025 年度 JANPU-CBT 責任者【CBT 責任者】:JANPU
- 2025 年度 JANPU-CBT 実施本部【CBT 実施本部】:JANPU 事務局・看護実践能力評価基準検討委員会
- 2025 年度 JANPU-CBT 各実証校責任者【CBT 各実証校責任者】:各実証校で決定
- 2025 年度 JANPU-CBT 各実証校監督者【CBT 各実証校監督者】:各実証校で決定
- 2025 年度 JANPU-CBT システム管理者【CBT システム管理者】:オンライン学習システム推進コンソーシアム(事務局:株式会社内田洋行教育総合研究所)。本システムの技術的事項を管理。

②2025 年度 JANPU-CBT に参加するための各実証校で実施教室(試験会場)・ICT媒体(PCもしくはタブレット)・インターネット環境・教職員(試験監督)と学生の ICTスキル・実施体制は CBT 各実証校責任者が行う。

(2)アカウントの管理

- 2025 年度 JANPU-CBT のアカウント管理は、CBT 実施本部が行う。なお、CBT 実施本部は各実証校から希望されたアカウント数を ID で準備するのみで、個人情報扱わない。
- CBT 実証校責任者は、各実証校における学生のアカウント管理を行う。

(3)2025 年度 JANPU-CBT の利用

- 今後多くの大学のあらゆるレベルの学生に適用するために CBT 責任者が CBT 運用を試行する(評価する)目的で使用する。
- 2025 年度 JANPU-CBT の結果は、対象学生が学生自身の個人評価目的で使用する。
- 2025 年度 JANPU-CBT を利用するものは、CBT 実施本部が発行する「2025 年度 JANPU-CBT 実証事業実施要項」を遵守しなければならない。

(4)2025 年度 JANPU-CBT における禁止行為

- 2025 年度 JANPU-CBT を学生の学生自身の個人評価以外で使用する
- 2025 年度 JANPU-CBT にサインインするためのアカウント名やパスワード名を他者に告知し、もしくは知りえる状態にすること
- その他、2025 年度 JANPU-CBT の正常な運用を妨げるものとして CBT 責任者・CBT システム管理者が禁止すること

(5)2025 年度 JANPU-CBT に蓄積されたデータの二次利用

- 2025 年度 JANPU-CBT に蓄積されたデータは、CBT 責任者が CBT 運用の評価以外の目的で二次利用してはならない。
- 2025 年度 JANPU-CBT に蓄積されたデータは、各実証校における学生自身の個人評価以外の目的で二次利用してはならない。
- ただし、CBT 責任者は、看護教育全体の質保証・改善に資する活動を行うことの目的で、2025 年度 JANPU-CBT に蓄積されたデータの二次利用(JANPU 報告書)を許可することができる。

(6)2025 年度 JANPU-CBT の利用制限

- CBT 責任者は、2025 年度 JANPU-CBT を利用するものが本規則に違反したとき、もしくはシステム管理上必要があるときは、その全部または一部を利用制限することができる。
- CBT 各実証校責任者は、自らの実証校において 2025 年度 JANPU-CBT を利用するものが本ルールに違反したとき、もしくはシステム管理上必要があるときは、CBT 実施本部を通して CBT 責任者に対し、その全部または一部の利用制限を求めることができる。

(7)2025 年度 JANPU-CBT 利用状況等の把握

- CBT 実施本部は 2025 年度 JANPU-CBT の利用状況、利用意向及び利用見込み(以下、「利用状況等」という)を把握するための調査を行い、CBT 責任者に報告するものとする。
- CBT 実施本部、CBT 各実証校責任者、及び 2025 年度 JANPU-CBT を利用するものは、上記の調査に協力するものとする。
- CBT 責任者は、上記調査を参考に、次年度以降の CBT として維持もしくは本格的導入すべきシステム・管理運用に関する提案を JANPU に行う。

5.2 2025 年度 JANPU-CBT 参加条件

* 下記①-⑫を満たすことを事前に確認する。

- ①上記 JANPU-CBT 実施日のいずれかに参加できる。複数回・複数日受験はできない。
- ②実証校として決定後、各実証校に JANPU-CBT 実施本部よりアカウントを配布する。JANPU-CBT 実施本部は、学生の個人情報扱わない(学生の個人情報は入力しない)。各実証校で学生 ID と氏名などの紐づけが必要な場合は、各実証校でデータを管理する。
- ③本事業では、対象を 3 年前期・後期セメスタの臨地実習直前の学生を想定している。しかし、2025 年度は会員校の CBT 運用についての評価を目的としているため、上記以外の学生や日程により全ての学生が参加できない場合にも実証事業への参加申し込みも可能とする。どの時期の学生が妥当であるかの検討・判断は各実証校がカリキュラムに基づき実施する。
- ④対象学生の ICT 媒体を準備できる(個人所有の ICT 端末も使用可能)。2025 年度 JANPU-CBT はインターネットブラウザを使用する。OS の指定はないが「Microsoft Edge」、「Apple Safari」、「Google Chrome」のいずれかに接続できるように準備する(「Internet Explorer」は非対応)。問題形式は、5選択肢/多選択肢/順次解答4連問5選択一形式である。設問が十分に閲覧できる媒体はタブレットもしくは PC であるため、これらを満たす ICT 媒体が確保できることを事前に確認する(スマートフォン画面サイズには対応していない)。
- ⑤対象学生と教職員の ICT スキルを確認できる。各実証校責任者や試験監督の教職員や学生が、ICT を用いた試験や確認テスト、アンケートなどを実施した経験がある(回答者としての経験がある)。なお、実証校責任者については上記条件を満たす者が担当する。
- ⑥JANPU-CBT 実施にあたり、事前に指定する MEXCBT を用いた動作確認を各実証校で実施する。
- ⑦各実証校は教室(試験会場)と実施体制と試験監督を準備できる。対面実施のため各実証校で実施体制を準備する(各実証校の参加学生に応じた実施体制)。
- ⑧インターネット環境を準備できる。1 端末あたり 0.35Mbps~0.5Mbps の帯域が必要となる。画像を利用した問題を再生する場合には、環境により動作が遅くなる可能性がある(試験時間に影響する可能性がある)。インターネット通信料は各自負担となる。インターネット環境は学生人数に対応できる教室を準備する(必要時、教室の定員数の半数になどネットワークや学内サーバーへの負荷を抑える)。学内の CBT の実

施環境を確認するためには1学年の人数を想定した全員参加が望ましい(推奨)。

⑨ICT媒体の準備・保守管理はCBT管理運用各実証校責任者が行う。

⑩JANPU-CBT実施本部は、各実証校のICT媒体・インターネット・ICTスキル・実施体制・教室(試験会場)などの不具合などに関する対応は行わない。各実証校での対応となる。

⑪2025年度JANPU-CBT実証事業の公正な準備と運用のために、遵守事項を確認の上、「実施要項」と「学生用マニュアル」に基づき実施できる。

⑫各実証校責任者、各実証校監督者、参加学生は下記を提出できる

i 各実証校責任者は「参加申し込み(各実証校)」「実証校としての遵守事項の同意」「予定最大受験者数」「2025年度JANPU-CBT動作確認実施報告」「2025年度JANPU-CBT各実証校終了後報告書」を提出できる。

ii 各実証校監督者は、「2025年度JANPU-CBTの守秘等(学生以外の関係者)」「2025年度JANPU-CBT各実証校監督者・関係報告書」提出できる。

iii 参加学生は、「学生終了後アンケート」「2025年度JANPU-CBTの守秘等に関する説明と同意」を当日提出できる。

2025年度 JANPU-CBT の守秘等に関する説明ならびに同意書(学生以外の関係者用)

1.CBT 守秘等についての説明

本大学では、2025年度 JANPU-CBT 実証事業に賛同し、「実証校の遵守事項」を厳守の上、CBT を実施します。従いまして、CBT の内容に関する漏洩、正解への誘導等の不正な行為、関係者以外の閲覧禁止の資料等の取り扱いについての格段のご注意をお願いします。

なお、CBT の内容につき、万が一漏洩などが起こった場合、責任は当事者等の個人にと止まらず、各大学の責任が問われます。またその場合は、2025年度5月9日付の「遵守事項」に準じ、本大学が共用試験に参加できなくなるなどの可能性があります。

説明者：

所属：_____

氏名：_____

2.同意書

私は2025年度 JANPU-CBT の内容についての守秘等に関する説明を受け、上記内容に同意します。

日時：_____年____月____日

同意者：

所属：_____

氏名：_____

【遵守事項】

2025年度 JANPU-CBT の公正な準備、実施及び維持管理のために、各実証校には下記の遵守事項が定められています。
(2025年5月9日)

2025年度 JANPU-CBT 実証事業

—各実証校の遵守事項—

一般社団法人日本看護系大学協議会

「2025年度 JANPU-CBT 実証事業」の各実証校におかれては、試験の公正な準備と運用のために、以下の事項を遵守されま
すよう特段のご配慮をお願い申し上げます。

「一般社団法人日本看護系大学協議会」によって運用される2025年度 JANPU-CBT 実証事業は、各実証校が参加して実施
する試験であり、また、原則として参加を希望する大学によって自主的に運営されるものであります。

したがって、以下の項目のいずれかに該当すると「一般社団法人日本看護系大学協議会」が認めた大学については、2025年度
JANPU-CBT 実証事業への参加に関して慎重な検討を行うことといたします。

- 2025年度 JANPU-CBT 実証事業の信用を低下させるおそれのある大学
- 2025年度 JANPU-CBT 実証事業の適正な運用を妨げるおそれのある大学
- その他、「一般社団法人日本看護系大学協議会」が不適當であると認めた大学

なお、各実証校におかれましては、一般社団法人日本看護系大学協議会から「取扱注意」として配布した資料等について、各実証
校内での管理を厳重にいただき、外部等への漏洩または紛失することのないよう十分にご配慮をお願い申し上げます。

2025年度 JANPU-CBT実証事業 実証校決定後の運用スケジュール例

教員役割/学生	実証校決定	0週目	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	JANPU-CBT 実施日
CBT実証校責任者	学内対応 開始	学内周知 CBT実証校 監督者 決定 CBT実施協力 依頼・決定	CBT実施要項 印刷・配布 受験票 作成・印刷 学生・教員 同意書作成	教員「実証校とし ての遵守事項の同 意」 説明・回収 学生用 マニュアル 配布	教員説明① MEXCBT 動作確認 サンプル問題で 動作確認	【学生説明】 学生「2025年度 JANPU-CBTの守秘 等に関する説明と同 意」説明 ▼ MEXCBT 【動作確認】 サンプル問題で 動作確認実施 ▼ 「事前動作確認報告 書」提出	教員説明② 当日詳細確認 MEXCBT サンプル問題で 動作確認	JANPU-CBT 当日 総括
協力教員				実施日・説明会日 程周知		学生説明 参加 CBTテスト問題にて操 作確認		JANPU-CBT 受験 学生「2025年度 JANPU-CBTの守秘 等に関する説明と同 意」提出
ICT媒体・ネット環境 システム			PC室などCBT実施 環境確保	スリープ・自動翻訳機 能の停止	MEXCBT動作・ サンプル問題確認	MEXCBT動作・ サンプル問題確認	スリープ・自動翻訳機 能の停止	PC室などCBT実施 環境確保

* 「2025年度 JANPU-CBT実証事業 実施要項」をもとに作成したJANPU-CBT運用のスケジュール例です。

* あくまで一例ですので、各実証校でスケジュールや準備、学生への説明時期などはこの通りでなくとも構いません。

2025年度 JANPU-CBT 実証事業 参加協力のお祝い（参考例）



一般社団法人
日本看護系大学協議会
JANPU: Japan Association of Nursing Programs in Universities

1

2025年度 JANPU-CBT実証事業 参加協力のお祝い（参考例） （案）

202X年X月X日（X）
JANPU-CBT実証校責任者 ○○○○

※この説明内容はあくまでも参考例であり、各実証校の状況に応じて変更してご利用ください。

2

CBT（Computer Based Testing）とは

- ・ CBTとは、ICT端末・技術を活用し下記のような出題が可能な試験方法です。
 - ・ 文章のみの問題だけではなく、画像・音声・動画等が使用された問題。
 - ・ 関連した知識を問う問題が順次出題されるような問題。
 - ・ 出題される問題の順序や内容が一人ひとり異なる試験方法。

➡知識の統合的理解や臨床推論等、
臨床に即した実践能力を問うことが可能な試験方法のひとつです。

看護教育へのCBT導入の背景

3

- ・看護学の学修は、講義・演習・実習が一体として行われています。その中でも、実習は臨床の場において、実際の患者に看護を提供する貴重な学修の場です。
- ・看護学生として看護を提供する場合においても、患者の安全・安楽を守る事が必要であり、実際の患者へ看護を提供する前に、看護学生として必要な知識や技術・態度等を習得していることが重要です。
- ・そのための知識や技術・態度等を確認するための試験のひとつがCBTです。
- ・医学・歯学教育では、国家試験受験資格の一部として、臨地実習の前に導入されています。



2025年度 JANPU-CBT実証事業

- ・2025年度 JANPU-CBT実証事業では、その中でも実習前の看護実践能力の確認のため、多肢選択式を中心とした問題で、CBTの時間や操作、試験環境に慣れていただくことを目的としています。

2025年度 JANPU-CBT事業の目的と意義

4

- ・現在、看護教育でも実習前の看護実践能力の確認などのための試験である、CBT、OSCEの導入が検討されています。
- ・看護学生が一定水準の知識・技術・態度の獲得レベルにあるか確認されることは、患者様、実習施設、国家試験受験者として社会的な意義もあります。
- ・現在、CBTは様々な全国規模の試験などで活用されており、今後は、資格試験などでの活用も検討されています。



* 2025年度 JANPU-CBT実証事業を受けることで、学生の皆さんは……

- ・今後、看護教育に導入が検討されているCBTを体験することができ、CBTの受験方法や、時間、ICT操作などに慣れ、実施いただくことができます。
- ・試験問題は、実習前に知っておいてほしいことを想定しています。
 - ✓ 実習に出るためには、どのような知識が必要とされるのかを大まかに確認できます。
 - ✓ 実証事業のため簡易的とはなりますが、現状の学修状況として、どのような分野が弱点科目であるのかを知ることができます。

対象学生	5
・各領域実習前のX年生 XXX名	
使用する媒体	
・大学 XX教室 大学のPC/タブレット/個人所有のBYOD端末/・・・	
実施期間と場所	
1. CBTシステム動作 確認日 202X年X月XX日 (X) X時～X時 終了予定 実施場所：XX教室 ※CBTの説明・動作確認を行います。必ず出席をお願いします。 2. JANPU-CBT 実施日 202X年X月XX日 (火) 9時～16時30分終了予定 実施場所：XX教室	

使用する媒体	6
・XX大学 XX棟 XX階 XXXX教室	
実施場所	
1. CBTシステム動作 確認日 202X年X月XX日 (X) X時～X時 終了予定 2. JANPU-CBT 実施日 202X年X月XX日 (火) 9時～16時30分終了予定 ※CBTの説明・動作確認を行います。必ず出席をお願いします。	

必要に応じて、持ち込み可能および不可な物品について説明してください

出題形式と出題問題

- ①多選択肢 択一問題
- ② 1 時限～4時限までに230問が出題される。

必要に応じて、本CBT試験には戻るボタンがないこと、一度進むと元に戻れないことを説明してください

実施期間

- ・ 1 時限 (GE、PR、LL) 多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- ・ 2 時限 (SO、QS、IP、RE) 多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- ・ 3 時限 (CS、CM、IT) 多選択肢択一問題 60 設問・解答時間45分
- ・ 4 時限 (PS) 多選択肢択一問題 50 設問・解答時間40分
- ・ 5 時限 アンケート解答時間30分ほど

※各時限の出題形式は看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）本文20頁に基づいております。

2025年度 JANPU-CBTの守秘等に関する説明と同意

- ・ JANPUでは、2025年度 JANPU-CBTの準備、運用、実施、実施後に関して、参加大学（参加学生・参加教員）が遵守する事項を定めています。
- ・ 2025年度 JANPU-CBTに使用されるIDやアカウント、受験した試験問題は厳重に管理される必要があり、学生においても、本試験の公平性・信頼性が損なわれるような行為を固く禁止しています。
- ・ これらの遵守事項に違反が認められた場合、**当該学生の試験結果が取り消されるのみならず、その時点で直ちに当該実証校全体の試験も中止となり、JANPU-CBTの利用制限が生じます。**
また、大学の学則または履修規定により対応が決定します。



学生も教職員も遵守事項の同意を持って受験することが可能となります。

【改訂履歴】

版数	改訂年月日	改訂内容
第1版	2025年6月11日	初版発行
第2版	2025年12月16日	第2版発行

2025年度 JANPU-CBT 実証事業**実施要項**

2025年12月16日

一般社団法人日本看護系大学協議会
看護実践能力評価基準検討委員会